第三種郵便物認可

京城日報

(年中無休刊)

本紙定價・廣告料 [illegible]

發行兼編輯人 貞田直? 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話番號長六千九番 長六千九番二 振替京城三〇〇番

九月六日夕刊 (朝刊併せて八頁)

米批准形勢
山東修正案可決絶望 大統領修正反對決意

講和條約批准に關する米國刻下の形勢左の如し(紐育特電)

第一、山東條項修正案は可決する能はざること益明白となれり、ウオールド紙華盛頓特派員所報に依れば修正案反對の共和黨議員六名あり而して共和黨は其の黨員間に於ける六票の不足を補ふべく民主黨議員を誘致すべき見込なし

第二、批准決議中に包含すべき保留案件はロッヂ、ノックス兩氏の提案を以て完結したり、該保留案中には聯盟會議に於ける米國委員はモンロー主義乃至第十條及び脫退權の外上院の是認を得る迄は票決權を有せずと言明せる新保留を含有すと云ふ尙批准決議案全部に於て上院の保留が他の聯盟國の承認を得るに非ざれば其効力を有せざる旨明記しあり

第三、二日上院議員スワンソン氏とウイルソン氏と會見したる後語りたる所に依れば大統領は相變らず如何なる修正及び無謀なる保留に對しても斷乎として反對の決意を表し斯くの如くんば寧ろ條約全部をベルサイユに還附すべしと云へり

支那に多くを與ふ
松岡講和委員の聲言

講和委員松岡洋右氏は支那に關する解決條件を詳述し之れを結びて曰く日本は支那より一物をも得ずして却つて支那に多くのものを與へんと欲す日本が靑島に於て取り得たるものは獨逸より取りたるものにして支那より取りたるものに非ず(華盛頓電報)

過激派政府通牒

某方面に達せる情報に依れば過激派は中央亞細亞より支那に向つて危險思想の宣傳に努めつゝあるが最近に至り新疆省の官憲に通牒し且つ同附近に貼紙を爲し過激派政府は何時にても東淸鐵道を還附すべきを以て使節を烏拉爾戰線迄派遣すべしとの旨發表せり(東京電報)

三氏西伯利を去る

オムスクに滯在中なりし外交團中英國エリオツト卿士佛國ルニヨール氏(前駐日大使)米國モーリス大使等は大いに飛躍を試みつゝありしが最近オムスク政府の地位危殆に瀕せるよりモーリス大使は既に西伯利を去りルニヨール氏も次いで去りエリオット卿士も亦行方不明なりとの說傳へられつゝあり(東京電報)

朝鮮へ警官增派
=約一千五百名=

四日北訪に對し朝鮮總督府より急遽警察官增派を依頼し來れる由にて目下當局にては頻りに手を盡しつゝあり近く警察官の增派を見るべく而して臨時增派の警察官の人員は約一千五百名にして東京五百名各府縣一千名なりと(東京特電)

普通選擧と上院
對應策を講ぜよ

土曜會某氏の談=若し來期議會に普通選擧法を提出せらるゝに至らば之に於て貴族院の一角より普通選擧に對する貴族院の向背如何に關しては未だ壁のみにて實際問題に觸れざる今日に於て賛否を論議するは早計なれども豫め之れが對應策を講じ事に臨みて狼狽せざる用意を爲すは無用の業に非ず而して各派幹事中には小選擧區、納稅資格三圓制度を一回も實行せず僅か一會期の後に斯かる根本的改正を爲すは穩當ならずとなす者と、少壯新進の連中にして若し此の案が下院を通過せば上院も票數の多寡はさて措き之れを拒むの理由は無かるべしとなす者とあり更に折衷論者として政府の意嚮をも質し年齡資格の長短得失を考慮し二十五歲案ならんには賛成するも可なりと說く者あり要するに政友會の態度次第にて案の運命は決せらるべきものと認められ而して此程膨脹したる研究會の態度方針を窺ひつゝあり、研究會と公正茶話、無所屬、土曜の四派が聯合して一團となり賛否を異にすることあらば上院は非常なる混亂を生ずる虞あるを以て此案の衆議院限りにて葬られん事を希望する者大多數なるは蔽ふべからざる事實なり(東京電報)

段實業廳長の實業振興策

新設實業廳長に任命されたる段鐵隍氏は其の就任に當り奉天省の實業振興策として四大方針を定めたるが其內鑛業に就ては省內各鑛山に對しては先づ外人資本投資の有無を調査し且採掘に着手せるや否やを確め若未だ採掘に着手せざるものある時は當該者に對し三箇月間に開掘すべく通牒し其期限內に着手せざるものに對しては一樣に其許可を取消す可き方針なりと(奉天特電)

黑龍財政廳長

黑龍江省財政廳長は今尙人選中なるが確かなる方面より聞く所に依れば現奉天劉尙泉氏近く任命發表さるべし氏は鐵嶺出身にて張氏の信任厚しと(奉天特電)

四日々銀帳尻

日銀帳尻 九月四日に於ける日本銀行帳尻左の如し(東京特電)

	千圓
發行高	一、〇三七、一〇〇
正貨準備	七五三、五〇〇
限外發行	一七六、一〇〇
貸出高	四四五、四〇〇

我が物價急騰
英米國との比較
注目すべき現象

世界大戰爭突發以來世界の物價は大變動を來せるが試みに大戰間に於ける東京、倫敦、紐育の重要品價に付き其各年平均指數を示せば左の如し

年次	東京	倫敦	紐育
第一年	九五	一二〇	一〇九
第二年	一一八	一四〇	一三三
第三年	一三七	一九八	一五二
第四年	一八三	二二八	二〇三

(備考)第一年は大正三年七月より同四年六月迄第二年は大正四年七月より同五年六月迄以下各年之に準ず又物價指數は大正三年七月の物價を百として算出せるものなり

邀增の勢 にて騰貴せる倫敦紐育の物價は開戰第一年より開戰第四年に至る迄に我國の物價は開戰第一年には低落を示し又第二年及三年目に第四年目に於ては其騰貴率高まり我が物價指數は倫敦指數に接近するに至れり而して更に大戰第四年後即ち大正七年七月以降の各月物價指數を見るに紐育物價は大正七年七月の騰貴を頂上とし其後大體低落を示し又倫敦物價は大正七年八月騰貴の頂上に達し爾來漸次低落し大正八年四月以來再び騰貴に向へり而して我が物價は大正七年七月以來大體騰貴の勢ひを繼續し大正八年六月に至り其物價指數は紐育物價指數を著るしく飛超ゆるに至れり又同月倫敦の指數は騰落

未だ不明 なるを以て我國との比較をなし得ざるも最近我國の物價騰貴が倫敦の物價騰貴を凌駕する形勢より察すれば同月物價指數の騰貴に於て首位に立つは或は日本なるやも知れざる也今昨年七月後の東京倫敦紐育各月物價平均指數を示せば左の如し

月次	東京	倫敦	紐育
七月	二〇四	二三九	二二三
八月	二一六	二四四	二二一
九月	二二二	二四三	二二〇
十月	二二七	二四二	二二〇
十一月	二二五	二四二	二二〇
十二月	二二五	二三五	二三〇
一月	二二五	二二八	二一四
二月	二二四	二二六	二〇四
三月	二一七	二二三	一九九
四月	二一七	二二五	二〇〇
五月	二二六	二三六	一九九
六月	二四〇	—	二〇九

(備考)一、東京物價指數は各月平均數にして又倫敦は月末、紐育は月初の物價指數なり二、前表大戰各年の指數も右各月指數に基き其每年平均指數を示せるものなり

即ち英米物價は昨年休戰條約締結後一時何れも低落の勢を呈し次いで

倫敦物價 は本年四月以來再び騰貴に向ひ紐育は四月騰貴せしも五月には低落し六月に入り騰貴せり而して東京物價は休戰後依然として保ち合ひたるも五月以來は急騰を持續せり而して斯く我國物價の騰貴せるは主として食料及び日常品の暴騰せるに因るも英米には此程物品の價格制限を行ひ居ることは其物價の騰貴を抑制する一因たりと云ふを得べきも兎に角我國の物價騰貴が最近今や英米を凌駕すべき狀態にあるは大いに注目すべき現象なりと

總督總監獻品

齋藤總督は五日昌德宮伺候の際李王殿下に花瓶一對同妃殿下に屛風一双を又水野總監は高貴なる美術品を總監夫人よりは織物を獻上したるが同時に總督は各公貴族に對し夫々土產品を贈進したりと

總督總監弔電

野口警務局長逝去に就き齋藤總督、水野總監より夫れ〴〵懇篤なる弔電を送り又水野總監は課員一同を代表して別に弔電を發したりと

臨時防疫計畫

全鮮の虎疫に對する防疫機關としては既に臨時委員會の組織を見たるが今回防疫費三十六萬圓を豫備金中より支出し之が經費に充つる事に決定し中島博士以下囑託醫師十五名看護婦五十名は內務省衞生局に依頼し招聘する事に決し其他器具器械等の購入をなす筈なりと

滯貨加はる
最近朝鮮全線 前月より三萬六千噸

に於ける滯貨狀態を聞くに八月三十一日現在合計十萬九千五百十八噸にして是れを前月の七萬二千六百三十四噸に比較するに三萬六千八百八十四噸の增加を示せり今各線に分かち重なるものを擧ぐれば京釜線米三千四百十六噸麥三百六十噸大豆千六十七噸雜穀五百六十三噸粟千九百噸鑛石四千九十五噸木材千三百三噸にして又京義線にありては米二千五百三十四噸大豆七百十八噸麥七百三十一噸雜穀千八百二十噸粟五千四百五十四噸鑛石八千百四十一噸木炭九百三十三噸石炭七千二百五十八噸木材六百四噸又湖南線にありては米七百噸麥四十二噸粟二十六噸雜穀百六十四噸木炭五百五十八噸木材五十六噸又京元線にありては米六十二噸大豆九十三噸雜穀卅八噸石炭四十八噸木材三千五百十五噸にして是が合計を前月に比較して類別すれば次の如し

品目	現在數量	前月數量
米	六九一二	六三七一
麥	一一三三	一一三八
雜穀	七三八〇	一七二四
鑛石	一八二〇九	一七七〇七
木炭	一四九一	四三二三
薪	二〇八九	五九二
木材	三七七六	一六六四
石炭	一二三七三	一二〇五三

鐵道學校開期
明年一月より

約七十萬圓を投じ目下新築工事中の滿鐵京城管理局鐵道學校は明年五月下旬竣工の豫定なりしも必要上工事を繰上げ本年內に竣工せしむる事となり一月より新築校舍にて授業開始の筈なるべし該工事擔當丸山組は目下主任監督の下に一同熱心に從事し着々として竣成し現在の工程は要部の基礎工事と其大部分を終了し漸次本屋煉瓦積築造に取懸り居り又一方附屬建物の小屋組其他の木工も夜間勞働に作業を繼續し專ら功程の進捗に焦慮しつゝあれば今後天候の順調を保つに於ては豫定計畫に齟齬なかるべしと

警務擴張の急務
赤池兼任警務局長談

新總督著任後朝鮮現下の實狀に鑑み考慮を積みし結果刻下の急務は全鮮の治安を保維し民心の安定を得せしむるに在りと信じ警務機關の充實擴張を

圖る事に決 せり從來の警務機關は憲兵警官を合し一萬二千人なりしを發に二千三百名增加するに決し約一萬五千人となれる次第なるが今回更に五千人を增し二萬人とするの計畫を立てたり內地にては一村に必ず一警官駐在所を備へ地方に依りては三四箇所を有する處さへあり然るに朝鮮にては駐在所なき面の少からざるは如何にも不足の感なきを得ず朝鮮の面積は內地の本土と同一にして內地全體の警官四萬五千なるに比すれば朝鮮に二萬人の警官を備ふるは決して過大と言ふべからず

巡査の增員 と共に警視警部等の增加も免れざる處なるが一駐在所には巡査三名を置く事とし巡査三十名に警部補一名巡査六十名に警部一名を置き之を統率せしむる組織なるが已に着手中の巡査二千百名丈は既に近著鮮の情報あり、給與は初任者十八圓とし從來の在勤者も初級十八圓に引直し同一にすべし以上は各二圓を增し二十八圓を最高とすれば同級者は三十圓と爲る次第にて十分の應募者を得べき見込なり

奇怪の風說は全然無根

仁川取引所に關する仁取株軟弱の氣配に附け込み更に之を低落せしめんと奇怪の言を構へ虛說を傳へて擾亂を計りたる奸惡者流ありし事は昨夕刊所報の如くなるが之に關し仁川取引所若松所長は語る

仁川取引株 が奸惡者流の謠言に迷はされて一時的にもせよ動搖を來したりとせばそは誠に遺憾に堪へず整理法の取引所は牢固拔くべからざる基礎に立てるは世間周知の事實にして之れに對して百萬圓の訴訟を提起せられたりやの說を流布せる如きは揑造も甚だしと云はざるべからず之等の流言は如何なる處より生ぜしかは勿論判斷に苦しむ處なるも或は過般の末販入金整理上債務者たる淺、荒木の兩氏に對し訴訟提起の手續を依頼したるが此金額が百萬圓に相當するを以て之が誤り傳へられたるに非ずやとも推せらる

仲買と云ふ 確乎たる堅壁の中間に存在する限り取引所對顧客との爭議を釀すべき謂れあるべからず三日京城の重役諸氏の下仁を捕へて偶々之れに關聯したるもの、如くに附會せるも同月の三日は每月の定例重役會にして恰も當日其の定例日に相當したるを以て打揃つて下仁されたるに止まり何等重用事項なきも僅に補缺二名の仲買人に關する打合せを爲したるに過ぎず又甚だしきは加來氏の會頭問題に關聯して重役間に感情の疏隔を生じ云々と傳へられたるも斯の如きは

萬あるべき 筈なく加來氏は取引所の相談役にして重役に非ざるも總てに於て了解せざるはなく重役間の事情頗る圓滿にして只だ一意取引所の完全なる發展と向上を圖り改善の努力を盡しつゝあり(仁川)

豫後備兵檢閱

步兵第七十九聯隊にては目下勤務演習の爲め召集中の豫後備兵の檢閱を九日午後一時より新練兵場に於て實施する事に決せり

大成社認可

金昇傾氏外十名の出願に係る合資會社大成社設立の件は九月三日附を以て許可の指令ありたるが同社は本店を咸鏡南道咸興郡に置き資本金二十五萬圓を以て未墾地開墾及び其他の業務を經營するものなりと

金谷少將著發

金谷範三少將は赴任の途六日朝七時來城大野軍參謀長の出迎へを受け宇都宮軍司令官の催しに係る朝餐會に臨み午前九時衞戍病院に村田少將の病狀を見舞ひ同十時八分發列車にて東上せり

奧田少將巡視

龍山步兵第四十旅團長奧田少將は足立副官を隨へ大邱、大田駐屯部隊初度巡視の爲め六日朝十時發列車にて南行せり

中西滿鐵副社長

豫て京城管理局精察の噂ありたる中西滿鐵副社長は病氣の爲め延期されたるが愈々來る九日齋藤秘書役を從へて來城總督總監を訪問後京管局を視察し上京すべしと

小川博士講演

滿鐵京管局にては目下滯城中の小川琢治博士を聘し來る八日午後三時半より龍山社友會に於て講演會を開催すべく演題は「最近の世界思潮」にて聽士は約二時間に亘りて長廣舌を振ふべく會員外有志の來聽をも歡迎すと

本邦棉業界の趨勢
大阪支局 讓山生

◎七月末に於ける阪神兩地に於ける棉花在庫高は三十五萬二千一俵にして綿絲在庫高は一萬二百四十六俵なり其他の紡績會社及び商館に保有せらるゝ俵數は不明なるも在庫高より推測すれば神戶の棉花在庫高は大阪に比し約二倍方多きは疑ひを容れざる所なり綿絲は之れに反し大阪約四倍方多く之れ亦疑ふべくも非ず

◎七月末に於ける棉花在庫高を前月末に比すれば二萬一千五百九俵の減少を示せるが更に前年七月末に比すれば五萬八百六十一俵の激減を來せり又綿絲在庫高は六月末に比すれば三百五十七俵を增加し更に前年同期の七月末に比すれば驚くべき激減を呈せるが本年は前年の約四分の三なる二萬九千四百三十一俵の減少を示せり次に阪神兩地の各銀行が棉花及び綿絲に對する貸出は七月末現在合計五千三百七十三萬五千圓にして之れを前月に比すれば百七十五萬一千圓の增加なるが更に前年同期の七月末に比すれば百六十四萬二千圓の減少なり

◎右の內商業手形貸出は三千百五十八萬三千圓にして二千十五萬二千圓は擔保品付手形貸出なるを以て商業手形貸出は遙かに多額を示し居れるが之を前月に比すれば商業手形貸出は三百十八萬四千圓を增加せるも前年同期の七月末に比すれば四十四萬九千圓の減少を示し擔保品付手形貸出は前月又は前年同期の七月末に比し何れも減少を示せり

◎更に細別すれば七月末の棉花資金貸出は二千七百廿八萬二千圓にして之を前月に比し百八十三萬六千圓を減じ前年同期に比すれば僅に一千二百十三萬六千圓を激減し又綿絲の七月末貸出しは二千六百四十五萬三千圓にて之を前月に比し三百五十八萬七千圓を增加し更に前年同期に比すれば一千四十九萬四千圓を增加せるが棉花は昨年の貸出より三分の一を減ぜるに反し綿絲貸出は約三分の一の增加を示せり而して大阪に於ける棉花資金は昨年に比し約四分の一を減じ七月末は二千七百十一萬一千圓を示せるが神戶に於ては非常なる激減にて七月末に於て僅に十七萬圓を示し前月より八十四萬圓を減少し更に前年同期に比し二百廿萬五千圓の大激減を示せり

◎綿絲に至つては大阪は七月末の貸出二千六百五萬五千圓にて神戶は僅に三十九萬八千圓を示せるが大阪は前月に比し三百八十餘萬圓を增加し更に前年同期に比し僅に一千百七萬七千圓の激增を示せるに神戶の綿絲資金貸出は頗る僅少にて之を前月に比し二十九萬圓前年同期に比し五十八萬三千圓を何れも減少せり

◎之を要するに棉花及び綿絲に對する貸出の大部分は大阪に於て放資せられ神戶に於ける資金は僅に大阪の約百分の一に相當し大阪にては昨年及び本年に於て綿絲の貸出は漸次增加するの傾向あるに拘らず神戶にては兩者共に貸出は漸減の傾向を示し居れり

人事消息

▲板東警務局衞生課長 國境檢疫狀況視察の爲新義州に出張中のところ六日午前七時三十分歸任

▲美濃部鮮銀總裁 五日午後五時三十分東京發直行歸城(東京電報)

▲廣江澤次郞氏(市田オフセット專務) 六日釜山上陸十時急行にて北行(釜山特電)

▲山口太兵衞氏(實業家) 同上

▲本木房吉氏(辯護士) 六日大邱へ

▲高木利太氏(大每京城支社取締役) 山口特派員病氣見舞の爲め六日夜入城朝鮮ホテルに投宿の筈

其の日 その日

◇北京外交團は、上海租界の擴張を屢次支那政府に要求し、政府は拒絶の意を以て、之が回答を與へたりと、洵に當を得たるものなりと云はざるべからず。由來上海は東洋の伏魔殿にして排外運動の策源地也。其の策源地の擴張は即ち排外運動の助長たりと云ふを得べく、若し之れが承認をなさんか、支那政府は自ら東洋の禍根を培養するに異らず。況んや其迷惑を被る處豈唯支那のみならんや。外交團の壓迫如何に猛烈なるも、斷乎として承認すべからざる也。寧ろ破壞しても、擴張は不可也。

◇野口警務局長、赴任途中大阪に於て發病、遂に其訃に接す、洵に同情に堪へざる也。朝鮮の警務行政は、今や再び創設期に立戾り、敏腕の士腦を有するの秋也。吾人亦大いに君に期待する處ありたり。然るに任を帶びて、未だ朝鮮の片土だに踏まず、空しく病臥に伏し、更に君の策を管すべき、警務上未曾有の大難事出來す、床上此の報を得て、切齒扼腕、洵に君の心中を察せば誰か同情の涙に咽ばざるものなからんや。君も亦不幸中の人と謂ふべし。

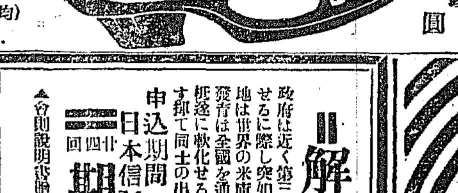
◇稼ぐに追付く貧乏なしとは好く云ふ言葉也、然るに西伯利に於ては稼ぐ程貧乏するとは奇ッ怪也。極端迄破壞せられたる露國は萬事が瓦解顚倒せるものゝ如し、遂に救はれざるか。若し夫れ救はれざるものとすれば我對露政策も、速に改められざるべからず。物事は見切が大事也、打ち切の時期を考へざるべからずや、のんべんだらりの政策は、稼ぐ程貧乏すべし、結果は利上げを高に涙はれん、呸然、呆然が落ち也。

補缺會員募集 九月八日より第二學期開始 男子部 每週月火木曜日午後七時半より 女子部 水曜午後三時半より 土曜午後二時より 旭町二丁目教會構內 實用英語夜學會 (電話二一五六五番)

人力精米麥機 運轉安樂精白迅速 信用ある方に長期月賦賣附す 現物御試驗を乞ふ 詳細圖入說明書は申込次第送呈 製造元 大阪西區市岡町 東亞物產社

鶏卵配達開始 京城本町一丁目五〇 守山鶏飼育所 電話五四一番

茶、白、黑 ズツクス短靴 一足 貳圓八拾錢と三圓 卸賣一打以上一割引

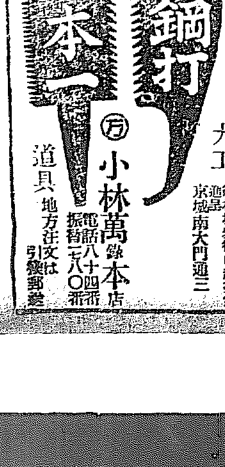


(御注文の節は手付金二割御送付を乞ふ) 舶來キツト皮 八圓五十錢 ボックス皮 六圓 學生靴 四圓五十錢 (均一) 爲年ゴム底付は各一圓上げ 大阪戎橋難波驛北 高見靴店 電南五一三七 振阪三六二五

印刷職工入用 志想健貞なる青年職工優遇備入たし希望者は履歷書面に希望給料得意の技術を記し申込あれ 哈爾賓トルゴワヤ街 文明堂印刷所

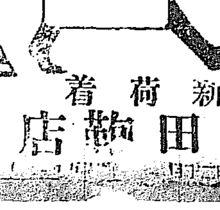
強胃消化錠 アナタの胃病にはマーゲン 八木田博士御處方 島田博士御鑑定 マーゲンの特色 本劑は二博士處方の本格式胃腸藥と異り其卓効は根本的に胃の機能を旺盛にし食慾を催し消化を良くし胃弱を治し營養を增す 大阪市東區上本町五丁目 田畑保藥房

產婆生徒募集 福岡市外水茶屋町 福岡產婆養成所



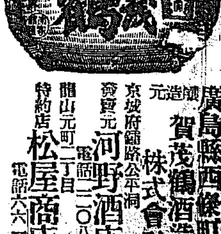
(万) 小林萬鐵本店 電話八十四番 振替一二八〇番 道具は地方注文は引受郵送

各時計卸商 本店創立明治二十八年 貴金屬製作卸所 帝國火災保險會社第一代理店 TRADE MARK 大工 京城黃金町一丁目 喜多金光堂 (電話一〇二五) 振替京城七八二


平和の旅行には特製鞄 旅行には東京製鞄 新荷着 岩田鞄店 京城本町二丁目

測量速成講習錄 官衙及工業界に最も需用多く最も有望なる測量技師に本校は速成三ヶ月修了の講習生を… 規則無代進呈 東京市京橋區南傳馬町二丁目 通信工手學校

=解禁と米價= 政府は近く第三次貿下を斷行せんとし米價稍軟調を呈せるに際し突如蘭貢の解禁は報ぜられたり人も知る彼地は世界の米庫にして在米賀に登千萬石と稱す昭作の發育は全國を通じ良好豐收疑を容れじ、故に斷定す根柢遂に軟化せるを今第廿四回を組織し此機に乘ぜんとす抑て同士の出馬を冀ふ。 申込期間 九月十五日 加入金 一口五拾圓也 (證券代用八掛) 第廿四回 定期米賣同氣會 日本信託證券部 大阪市北區堂島濱通一丁目 電話北長二二四・一九〇四 長九七二・振大四〇五六九 ▲會則說明書呈▲

優等淸酒


廣島縣西條町 釀造元 賀茂鶴酒造株式會社 京城府鍾路公平洞 賣捌元 河野酒店 電話二〇八番 龍山元町二丁目 特約店 松屋商店 電話六六一番

秋晴れ 秋空や高々と日のあり。ところ たけし

總督は片腕を失ふた

逝ける野口警務局長の事

精力の人、活動の人

佐久間艇長の殉職に感じて傳記を編纂

總督府秘書課長 守屋榮夫氏談

逝かれた野口警務局長と余とは一朝一夕の關係ではない深い一種の因縁を有つて居た野口君は明治十三年の生れ大學を出たのは同三十九年で自分は四年も遲れて居たので學校時代には知己ではなかつたが自分が四十三年に大學を卒て初めて役人に成り秋田縣に赴任して行くと時の

警察部長 を勤めて居たのが野口君で、其時は僅か三月ばかり一緒に居ただけであるが非常な厚誼を受け夫れ以來今日に至る迄相變らず親密なる交友を續けて居た殊に今度は同じ朝鮮總督府に赴任して同一立場に立つので吾人は如何程野口君に期待し依倚して居たか知れなかつたのに赴任の旅途に倒れるとは何といふ

悲痛な事 であらう、元來野口君は徹頭徹尾精力の人で又活動の人であつた酒や煙草なども極少位を口にする位で嗜好とか趣味とかいふものもなく只職務に熱心に事務に精勵して苟くも治績の擧らぬを之れ憂ふるといふ風で殆んど全身精力の塊と云つても可い程で、什麼に

亂麻の樣 に紛糾を極めた事務でも事件でも一度君の快腕に觸れたら整然として解けて來る、要するに敏腕家……好い意味の一種のヤリ手であつた、從つて從來の任地福井秋田北海道新潟等到る處に令聞高く警視廳警務部長の要職に就てからも伊澤岡田前後三代の警視總監に歷仕し

米騷動や 隈侯狙擊事件や比較的事態複雜の秋に處して能く措置を誤らず好績を擧げたのは蓋し君の人格識量の然らしむる處で、今回朝鮮總督府官制改正と同時に特に君が拔擢せられ幾多の先輩を凌駕して一躍警務局長の重任を囑された所以であらう、と云つて君は飽くまで事務的方面にのみ走る

沒常識の 俗吏では決してない家庭は夫人との仲も琴瑟相和し傍觀の羨む處で子供も六七人あり賑やかな圓滿な家庭の内に浸られる時の君は極めて温和な優しい涙脆い人で細かい激務の餘暇を盜んで讀書に耽つて居た又福井縣警察部長時代に潜航艇と共に沈んだ佐久間艇長の從容として死についた

最後に感 じ同大尉は福井の出身なのに因み其傳記を熱心に集聚編纂して居たやうな美談もある新刊書は態々取寄せて常に眼を通し苟くも時勢に遲れざらんとする周到なる用意は感嘆に價する、一面事務に精勵して而も共に部下を非常に愛し寡默なる爲め交際家ではなかつたが

人の信頼 を受け素行も正しく眞に君子人の俤があつた、今回赴任して來たならば定めて平常の蘊蓄抱負を披瀝して朝鮮警務機關に一大革正の實を擧げたであらうに、思ひもよらぬ訃音に接した總督總監閣下の追惜も一方でない

片腕を失 はれた心地がせられやう政府當局に於て破格の叙位の恩命を奏請したに徴しても什麼に功勞顯著なるものがあつたかを追想し得やう惜みても餘りある人物であつた

葉書に徽章を入れる

遞信省では今回郵便規則第十五條郵便葉書の表面へ記載し得べき命令の外徽章をも記載し得ることとし陸軍召集令又は海軍召集令による充員召集及び國民兵召集の實施に關し關係官公署より發する郵便物及び召集通報人より應召員へ召集通報の爲め發する郵便物は其表面に山形若しくは波形の徽章を附記する旨二日公示即日施行された、該郵便物は各郵便局に於て成べく迅速に宛名人に到著する樣取扱ふ由

大隊對抗演習

騎砲兵亦參加

步兵第七十八聯隊は堀田聯隊長統裁官となり六日朝より梧柳洞素砂驛間にて大隊對抗演習を實施し西軍の防禦に對し東軍は是を攻擊し一先づ演習を中止し更に午後六時より東軍は梧柳洞附近にて防禦するに對し西軍は敵陣地の直前陣地に露營し戰闘準備を爲し前哨を張り拂曉を以て攻擊し斯くて演習を中止し堀田聯隊長の講評ありて歸營する筈お演習には野砲兵一大隊騎兵一小隊參加し又師團よりは參謀佐藤中佐野砲兵聯隊よりは和田少佐出張兩軍の演習を視察したり

高角度砲と十吋巨砲

吳工廠で試驗

吳海軍工廠にては三日午前九時より龜ヶ首大砲發射場に於て來航中の艦隊航空隊の飛行機を飛ばし〇〇〇〇に至る高角度に射擊する發射及び十吋巨砲の發射を試驗し鋼板能力等を檢し加藤長官、山下第一艦隊司令長官、伊藤海軍技術本部長、森山第二艦隊司令官、種子田造兵總監等立會視察せり、この試驗の結果は我が海軍の武器進步に大なる關係あり且つ海軍大演習に關係を有する事多大なり

交通杜絶す

二日夜來の豪雨にて慶北聞慶地方は各河川の增水一丈に達し四日朝五時に至りて聞慶尙州間及び醴泉間は交通杜絶したり人畜には異狀なし

秘密主義は駄目

開放すべきものは飽迄開放して

一日も速く眞犯人を擧げ度い

新任京畿道第三部長 千葉了氏談

新任京畿道第三部長千葉了氏を道廳に訪ふとフロツク姿の氏は語る『大椿事が惹起して

實に遺憾 に堪へない新聞社員で負傷された諸君の經過は如何ですか。警護の警察官共他の負傷したのは職務上であるから止むを得ないが其他の負傷者は誠に御氣の毒に堪へません赴任の途上で椿事を知り驚きましたが何しろ現場で何等

物的證據 を握らなかつたのは殘念です證據を得なかつたので犯人檢擧上には非常に都合が惡い。自分は着任匆々で未だ搜索上の事に就いては何等話すべき材料はない、今から諸君の御教示に依てやる考へである何しろ警察の仕事は徒らに秘密

一點張り では駄目である自分は開放すべきものは飽迄開放し上下協力してやる殊に今回の如き大事件に對しては搜索方針を統一して大いにやる方針である勿論各署各人が競爭的に活動する事が有利の場合もあるが、要するに統一のない搜索は箇々の

努力に於 いて非常な損失を免れないのである、前段の椿事に對しては極力犯人の檢擧に努力し一日も速く眞の犯人を檢擧し司法警察の權威を保ち且民心の安寧を期する考へである』因に氏は貞洞、元青木戒三氏の官舍に居住する事となりたりと

東宮殿下 金剛に

召され大演習を御見學

今秋海軍大演習には大元帥陛下は軍艦攝津に召され親く御統監遊ばさるゝが東宮殿下にも既に御成年に達せられたるを以て海軍大尉の御資格にて軍艦金剛に御乘艦演習を御見學あらせらるゝ事に御内定ありたりと承はる(東京)

電信線復舊

暴風雨の爲め殆ど朝鮮全線に亘り被害を蒙り一時不通となりたる鐵道電信電話は龍山新幕間二番線開城以北を除くの外は五日午後に至り漸く復舊を見るに至れり

蕉實全滅す

果物界の打擊

門司に移入する果物中臺灣産バナナは是迄一箇月平均一萬六千籠(一籠七十斤)即ち百二十萬斤の多數移入し來りて移入果物の首位を占め居たるに客月中旬より下旬に渉り同島中バナナ産出の良林を始め全島を通じ南支那暴風雨の爲め收穫皆無の狀態に陷りたる由にて今後二三箇月の間は移入杜絶の見込なりこの事なれば全國果物界の大打擊と云ふべし(下關)

逝ける野口警務局長

一千百の警官

近々内地から乘込む

一面に凡三名を配置

赤池新任警務局長は六日午前十時新聞記者を通じて今後の警務機關の運用施設方針等を發表したが夫に依ると本紙が曾て報道した通り極めて最近に於て内地から一千百名の警察官が

宮舘警視 に引率されて華々しく乘込んで來る筈である在來朝鮮で治安の維持に任じたのは憲兵警察官合せて一萬二千人であつたが今度の警務局の方針によると差當り二千三百人の數繼續の優秀な警察官を内地から移入し來り更に五千人の新入員

兼二浦

は益々猖獗を極め疑似よりも寧ろ眞正虎疫の多きは驚くべく何れも惡性的のものなり現在の狀態が繼續すれば全滅の悲境に陷るやも知る可からず(六日朝發電)

新義州

五日又た眞正一名疑似患者一名發生す是れにて初發以來五十四名內死亡三十七名なり(六日發電)

平北道

義州郡を始め平北道各地の虎疫は益々猖獗を

騷擾學生

豫審決定書 (二)

剔抉されたる彼等の罪狀

孫秉熙一派の間には此と前後して朝鮮人の自由民たる事を證し以て朝鮮の獨立國たる旨を反復議論し以て朝鮮を紊亂すべき文辭を連ねたる宣言書を多數印刷して汎く朝鮮主要の市邑に配布し且又人を派して其趣旨を敷衍鼓吹せしめ以て所在に朝鮮獨立の示威運動乃至暴動を勃發せしめんことを企劃し

其首謀者 の一人たる朴熙道は二月二十三日頃金元璧を通じ各學校代表者に對し孫秉熙一派と合同して京城に於ける示威運動の衝に當るべき旨を慫慂し學生側の承諾を得たり次いで孫秉熙一派は三月初旬を期し獨立宣言を爲し示威運動を開始すべく決定し學生側に通告したる爲め學生側幹部は二月二十五日京城府貞洞所在貞洞禮拜堂構内牧師李弼柱方に前記各代表者及び被告韓昌桓被告尹滋瑛等會合し

三月一日

當日各專門學校及び各中等程度學生は擧つて定刻パゴダ公園に參集し示威運動に參加せしむる樣力を盡し更に其規模により引續き各專門學校生徒を中心として一大示威運動を爲すべきことを決議し翌二十六日金亨璣、李容卨、被告尹滋瑛、被告金鐸遠、被告崔京河、被告韓昌桓、金鐵洙等外各專門學校の有力者は更に承洞禮拜堂牧師李弼柱方に會合し右第二回の獨立運動には

奮て學生

加すべく尙第一回及び第二回の獨立運動に參加したる者は其志を枉けず益々獨立運動を繼續して行ひ以て最後の目的を遂ぐべきとの申合を爲したり是より先康基德、韓偉健、金元璧は右謀議を重ぬる傍ら各自各中等程度の學生代表者を詮衡し以て學生の結束を鞏固ならしめ金元璧は徽文高等普通學校朴老英、康基德、韓偉健等……

西北親睦

會の會員なる被告……を利用し又は其他の方法により二月初旬頃より京城高等普通學校被告全在龍及被告李英中央學校被告……京城高等普通學校被告李鍾……各學校生徒を當時居住せる京城府安國洞三十四番地朴熙容方に招致し吾が朝鮮も

國際聯盟

に於て主唱せらるゝ民族自決主義に則り獨立し得べく智識階級各間に其企劃進行中なり而も此運動の成否は一に學生の結束に在り……何れ其機會到來の秋は通報すべきに依り其意を體し……各自各學校生に……獨立思想を鼓吹し之に臨ふその肝要なるを說きて煽動したり

虎疫西鮮に蔓延

平安南道は毎日多數發生

開城の虎疫漸く加はる

約二萬人

の警察官を全道に配置して一面に對し一駐在所を置き一駐在所に大略三人の警官を駐在せしめ人民保護の任に當らせやうといふのであるから將來は一層安心して生命財産の安寧を託する事が出來やう殊に在來とは違ひ可成

繁文縟禮

を廢して簡明に事務を取扱ひ極めて手輕に警官と人民とを接觸さす方針を執るこの事故何かと一般に便宜を感ずる事であらう、然して給與は巡査の最低を十八圓とし最高は三十圓迄支給するさうであるから

總收入は

五十圓以上六七十圓に達し志願者も一層多からうこの豫測である從つて幾分缺陷の嘆を免れなかつた警務機關も茲三四箇月中には完全な運用を爲し得やうとの事である

初發以來廿九

開城死者多し

一時小康を保ちゐたる開城の虎疫は其の後漸く加はり益々區域擴大の兆あり、兼二浦は病毒全市に及ぼし最も甚だしく若し夫れ平安南北道に至つては今や殆んど手のつけられぬ狀態にあり更に徹底的防疫の要あるべし、六日正午迄に達した各方面の狀況左の如し

開城の虎疫は漸次蔓延の徵あり極めて日々新患續出し死者多し五日日本人大工一名疑似に罹れり系統は先發患家より感染したるもの、如し又楚山對岸外岔溝に疑似虎疫患者二名三十日發生し三十一日死亡し又三十一日一名の死患を出し九月一日死亡したり右は何れも支那人なり(六日發電)

今や初發以來二十九名の患者を出し死亡二十六名の多きに達せり流行區域益々擴大するに至るべく而して虎疫は必死となりて防疫に努め居れり本日まで未だ一名の内地人患者を出さざるは開城市民が互に自衞の道を講じつゝあるが爲めなり更に徹底的防疫の要あるを認む(六日朝發電)

平南道

各地の新發益々多し猶今後蔓延の兆候あるものと思はる系統は兼二浦より移入したるもの最も多く鎭南浦江安州郡平壤府沿海に於て二日より漁撈遊泳其他一切の水の使用禁止されたるも鮮人の理解するもの少く不潔と水を使用する傾向あり

鎭南浦

五日鎭南浦に眞性一名死亡したり全市大恐慌を惹起し目下消毒中

會寧地方大荒れ

圖們江氾濫、鐵道破損

木材數萬本流失す

人畜の被害も尠からず

會寧地方は二日夜以來大暴風雨にて圖們江及び會寧川氾濫し鐵道は會寧、古茂山、會寧間に數箇所破損を生じ四日より不通となれり目下修理工事を急ぎつゝあれば一兩日中に開通を見るに至るべく七星防も亦決潰したれば營林廠第二貯木場にて保留中の木材數萬本流失したる外人畜の被害少からず消防隊總出にて警戒中なり雨未だ霽れず圖們江は益々增水しつゝあり電信線も一部不通となれり工兵隊も出動し當地附近の混雜一方ならず市中の混雜甚だし(會寧にて伊藤特派員發電)

漁船十數隻

難破す

清津の被害

三日より四日に亘り暴風雨あり河川氾濫橋梁墜落し附近との交通杜絶す清會線に數箇所の故障起り富寧以北汽車不通となり京清間電信も亦不通となり漁船の難破するもの十數隻あり人畜の被害は目下取調中なるが農作物にも相當被害あるべし(清津特電)

お寺と教會

▲日本基督教會(若草町通り)七日午前十時『教會の相威』井口牧師午後八時『聖書講義』同牧師▲日本基督教會(長谷川町)七日午前十時『十字架の悔改』秋月牧師午後八時『信仰と奉仕』同牧師▲淨土宗開敎院(本町)七日午前九時半より『小雨降る日』大町理事より『時計の錆』落合先生午後八時卅分友會(觀水洞)七日午前十一時より『嘆の前』岩下憲隆師▲淨土宗敎友會(若草町)七日『鬼神も泣かす運命の光』平田諦光▲本派本願寺信者のは『三浦在勤』『精神生活の目標』青森學師▲本能寺婦人會(本町)七日午後五時より如昌講師法話あり▲上願寺別院(若草町)七日午後八時『自由と平等』村上文學士八日午後八時『報恩主義の宗教』木村周教師

青年會講演

六日(土)午後七時半より長谷川町銀行集會所に於て左の講演あり

『世界の小模型としての上海』上海商業學校長 藤田九皐君

忘機吟社例會

忘機吟社月次例會は來る十四日(日曜)午後一時より本町二丁目古城翫溪翁方にて開催すべく當日は會

二日夜大門前……の郵便局の窓口……電報係りは日を……重要な電報も至急も二信……字といふ長い電報が後からくく舞込むので、發信したが未だかと苦情……問合せて來る後から後から徹夜で始末をしで居ると▲翌三日は總督總監の長女……の全部が內地へ通信されるのであるから、一層の大混雜……に夜になると電氣が消えた▲蠟燭で……居ると今度は電話が不通になる▲これで一時は全部の事務が……停止の有樣……

家庭教師を求む

求むる方は二十歲以上の女子……

運動界

京管野球大會

六日より擧行

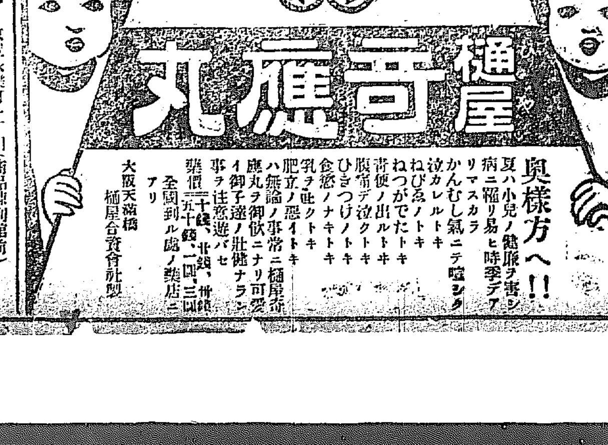
滿鐵社友會運動部は六日午後四時より鐵道公園に於て京城管理局内各課對抗野球大會を開催し六日七日の兩日は豫選午後は八日午後四時より決勝戰を擧行する由六日は中野社友會運動部長の始球式にて試合開始各自揮毫の監督及び選手の組合せ及選手左の如し

豫選

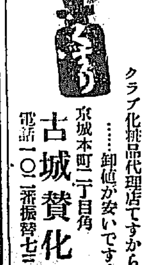
六日午後四時より給仕對工場▲同五時半より南大門貨物對龍山機關庫▲七日午前九時より工務課對龍山驛▲同十一時より運輸課對經理部

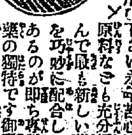
決勝戰 一回戰 七日午後一時より 二回戰 八日午後四時より 一勝者戰

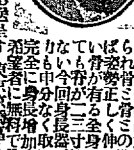
經理	1 中山	2 岡久	3 川石	4 藤木	5 加野	6 黑保	7 加田	8 樫家	9 田山
運輸	1 部永	2 川島	3 木藤	4 藤木	5 木村	6 木本	7 田		
龍山驛	1 黑吉	2 長谷	3 樋松	4 佐鈴	5 小鈴	6 宮有			
龍山機關庫	1 渡邊	2 森川	3 佐三	4 大大	5 兒中	6 渭			
工務課	1 中上	2 村	3 尾田	4 田原	5 池野	6 瀨			
南大門貨物	1 田井	2 中林	3 松岩	4 山上	5 菊磯	6 柳			
工場	1 帆宮	2 柳吉	3 三浴	4 平關	5 鈴瀧	6 横			
給仕	1 岡光	2 三村	3 石下	4 海松	5 岩吉	6 河			



內科 小兒科 京城永樂町一丁目(商品陳列館前) 村上病院 院長 醫學士 村上龍藏 電話六一〇番







仁川米期 ●閑散好く買り五十六錢と押しも鮮人に……

連船上陸客 ……

大正八年九月七日(日) 晴一時曇 京城氣溫 ……

[illegible]
前場伸悩みに安持合ひの[illegible]五十五錢より[illegible]錢に十五錢と[illegible] 阪前寄三十六圓八十錢五[illegible]の安移りに四十圓六十五錢[illegible]團[illegible]に三十錢と返したり 九錢の安移りに四十圓六十五錢より今買に七十錢と上向ひ⑤團

取組高 當限 四[illegible] 中限 一萬一千九百石 先限 三萬〇〇八百石

[illegible]

第五版

大連近事

大連郵便局通信夫約五十名增給問題に關し同盟休業せる事は既報の如きが之に對し局側の言ふりとする處に據れば現在通信夫は初給日當七十六錢より順次一圓四十錢迄あり之れに五割の手當、賞與等を合す時は一箇月約四十圓より七十圓位の收入あり尚此外に宿舍も與へあるを以て甚だしく生活の不安を感ずる程度にあらず且つ又一層彼等の生活の安定を期する爲め目下增俸の手續中にありと之れに對し通信夫側の言ふ處に依れば初給日給七十六錢、二年以上八年迄勤續者八十錢、十年以上一圓、十三年以上一圓二十二錢なるが併し一圓以上を給せらるゝ者は漸く五六名に過ぎず他は若干の八十錢組を除けば他は七十六錢組にして昇給は一年毎に行ひ十年以上の勤續者は二錢夫れ以下は四錢にて之れに五割の手當と宿舍料として妻帶者七圓に獨身者三圓五十錢を給せられつゝあるが現在の如き諸物價高にては到底之に安んずるを得ずと云ふにあるが如し

大連市制及び市政の革新を主眼として過般成立せる大正會は一日午後大和ホテルに會同し種々協議の末此際我大連市に完全なる自治制の施行を要求し市民の康福增進を計るべきを決議し更に之れを廣く一般市民に諮るべく近く市民大會を開催する事となりたるが市民大會に附議すべき宣言及び決議左の如し

(宣言)吾人は現行大連市規則を改正し之を完全なる自治體たらしめんことを期す

(決議)大連市規則施行以來既に四星霜市制度に對する不滿の聲は夙に市民一般の間に傳唱せられ當局官憲亦當初より本規則の不完全なるを認め機を見て改正すべき事を言明せり然るに今や時代の進運は益民本自治の精神を興し秋毫も此大勢に逆行するを許さず況んや市近時の富力、智力、人口は著しく異常の發展を爲し自治政體の積極的奮闘に俟つもの多端なるを知り夫れ當局の怠慢なる甚だ今日に至りて猶新方針を表示することなく議員の改選近く十月を以て行はれんとす此處に於て吾人は市規則の改正市政の刷新を目的とし左の事項を決議し其實現を期す

(一)大連市事務の範圍を擴張し文明都市に於けるさ同樣の公共事業を經營せしむる事

(二)市會議員は全部民選さなす事

(三)市會議員は日本人二十名支那人六名とし各其國人中より選出する事

(四)選擧人及び被選擧人たる資格は現に大連市に居住し一年以上市費を負擔したるものにして二十五歳以上の男子たる事

經濟につく泥炭 一風呂僅十五錢

稀有の旱害を蒙つて地方の經濟は極度に萎縮する、物價は天井知らずの飛騰を來して冬の薪炭問題は又しても米價以上の重大問題と豫期されて居る、需用供給の圓滑を計つても物價の調節には何等の效果が無い要は今日安い物を有効に使ふの方法を講ずるが一番である

旱魃の中心地である黄海道でも海岸に近い延白郡地方は此頃泥炭と附くる安價な泥紛ひの炭を燃料に使つて居るこは延白一圓に亘つて到る處畓の地下三尺位の處に層を爲して豐富に在るのであるが鮮人は之を掘つて家庭の燃料とし温突用にも飯事用にも使つて居る、なれば勿論旱魃饑饉の爲め食ふにさへ困る状態であるから贅澤な高價な燃料を買ひ入るゝ事も出來ないのは云ふ迄もなく物資缺乏の結果は遂に此の地下の泥炭を採掘して使用するに至つたのであるが其の成績は頗る好い普通内地人の

旅館等にも使用しつゝあるが比較的火力の强烈でない事が聊かの難で其他使途に就ては普通の炭と何等異なる處がない場合によると炊事用として飯を炊くにも使用さるゝが僅の火熾を免れぬ爲め一度七輪に火焔を去つた後に鍋をかけたら更に不都合は無いと云ふ、形狀は六寸角位の長方形に掘られたもので現今此の一個が廉くべし僅に一錢それを十個使へば旅館の風呂が沸くと云ふから一風呂十錢に値しない假りに之を交通の便多き仁川に搬出して運賃を拂つても一個一錢五厘か或は二錢に相當すれば足れりで仁川でも風呂を立つるに十五錢乃至二十錢あれば充分だと云ふ頗る經濟である、冬の

燃料は又問題となる、幸ひに旱魃の齎した此の泥炭の使用が一般に普及さるゝ樣になつたら温突に或は炊事用に此上の經濟的な便利なものはない元來泥炭と云ふのは海藻が地下に埋つて炭化しつゝあるもの、如く採掘した當時は勿論濕潤して居るから之を適度の角に採つて暫らく積み上げたまゝ乾燥さすると至極手輕な燃料になる、而して之は畓の地下三尺位に在るのであるから或は土地の買上げ權利の獲得等必要の如くに感ぜらるゝが實は頗る輕便で稻の無い時であつたら却つて採取するのを農家は喜んで居ると云ふ、何故ならば泥炭は

海藻の性質を持つて居るが故に地下に肥料を吸集し之が爲め折角の施肥は悉く泥炭に奪られて稻作の出來が惡いと云ふ現象を來すのであるから畓物は實は厄介物、此の厄介物を除去して之が輕便な燃料になるとは寔に一擧兩得ではあるまいか今少し研究試用に當つてみるも宜からう(仁川)

各地旱害の跡 忠淸南道概觀

仁川商業會議所調査

▼牛育狀況▲稻作播種當時は氣候稍乾燥に失したりしも六月に入り降雨あり且つ高温持續せる爲め苗の伸長良好なりき其後移植當時は用水潤澤ならざりしも七月初旬の降雨の爲め用水潤澤となり天水待ち畓に至る迄遲滯なく挿秧を了し作付面積も前年に比し增加せり然るに七月中旬以來今日迄晴天連續し其間僅に十八粍の降雨一回ありたるに過ぎず加ふるに氣温頗る高く公州所在道種苗場氣象觀測開始以來の最高温度を示し

▼蒸發量▲亦極めて多く旱害は日々昂進しつゝあり今や早稻は出穗期に入り改良種の如き穗孕み最中にして水稻生育期間中最も多量の用水を必要とする時期なり此の緊急期に於て地下水分の缺乏せると蒸發量の過度なるは大いに稻の生育結實を害し作柄に影響すべきや必然なり殊に天水待ち畓は植付後天水を得ず乾燥甚だしき爲め稻葉枯死し全く生氣を失せり之等は全く收穫皆無なるべし但し用水潤澤なる畓は氣温高く日照充分なる爲め頗る

▼旺盛▲なる生育を遂げ二割乃至三割の增收を豫想せらる尚ほ山間部は稍や灌水豐富なるを以て豐作の豫想なるも未だ數字的調査は困難なり水稻以外の作物にありては其面積の最も大なるは大豆にして既に枯死するの程度に至らざるも春蒔のものは結實期に入れるに拘らず水分缺乏せる爲め幼萌は萎凋し稀に健全なる萌を留むるに過ぎず即ち充實の度十分ならず從つて收量四割强の見込みなり

▼夏蒔▲大豆は目下盛んに開花中なるを以て今後開花するものは降雨あらば春蒔に比し稍有望なるべし之れ又例年開花揃は八月中旬なるを以て此の盛期を經過したる今日降雨なき時は少くとも六割の減收を免れざるべし畦畔大豆は比較的被害輕微なるが如く四割減收の見込なり以上の如く大豆は本年生育の初期には氣候頗る適順を得たる爲め莖葉の發育は遺憾なきも目下の狀況を詳細に檢する時は前述の如き被害あるを發見せり而して春蒔と夏蒔この割合は八ミ二なるを以て平均五割の減收と見るを得べし(仁川)

天安郡の檢米と仕向先 仁川に對する皮肉

忠淸南道天安郡に於ける大正七年十月より大正八年七月までの米穀大豆檢查數量は玄米九萬二千九百叺中白米六千百叺白米二百叺大豆二萬三千六百叺の數量に達して居るが此の檢查米豆の仕向地を見るに左表の如き數字を示して居る即ち

	玄米	中白	大豆
京城	五三、四〇三叺	二、三七一叺	一、九七三叺
仁川	四〇、〇〇〇	一、七七四	一〇、四二九
釜山	四四、七五四	二、〇四三	七、〇三四
內地	一八六		一、三七四
群山	三〇三		

右の如く仁川は釜山に一籌を輸して居るが之は地勢の關係便不便の理からして鐵路天安附近から直接釜山に送らるゝ數量の多いのは又已むを得ないとするも郡內商人の云ひ分が頗る皮肉で氣に喰はぬ鮮人會議所調査員の報告によると由來仁川は天安とは地理的關係上其他何に密接なる商取引關係を有し居るに拘らず 仁川商人に對しては往々廉賣せざるべからざる恨みあるが故に寧ろ確實なる釜山商人に商內するのを好むと從つて又釜山には品質優良品が集まり仁川には比較的劣惡の品質が仕向けらるゝと果して然る事情がありとすれば仁川の商人も一つ熟考の餘地あるかも知れないが天安商人の云ひ分では頗る檢査所の價値にも關係がありはすまいか(仁川)

主要產物

たる米の仕向先に於て釜川に劣つて居る此の原因に就き天安商人の語る處によるご釜山の商人は米の品質を見て價格の高低を定め敢て下級米ご雖も品質にして上格なれば相當の高價に買取るが仁川の商人は品質の如何を問はず單に檢查等級にのみ依て評價するゝ之が爲め比較的優良の品を持ち

北鮮牛と南鮮 續々移入す

本年の旱害に從ひ北鮮地方の畜牛者は飼料關係上畜牛の放賣をなすもの續々あり爲めに牛價暴落したるが忠南大田郡下に於ける畜牛の狀況は客月下旬以來平安北道より鮮人の牛商人二歳乃至三歳の牝牛鐵道にて第一回に二十五頭第二回に三十七頭合計六十二頭を輸送し來り畜牛市場に於て賣却したるより牛價は下落したるも之れが前途を憂慮し放賣するもの更になければ例年に比し其影響を認めず而して此機會に於て畜牛の飼育をなさんとするもの多く大田郡下牛商人は既に黃海道に向け畜牛購入の爲め出發したるものさへあり斯の如き狀況なるを以て郡下に於ける畜牛に就ては旱害の結果却つて北鮮牛の移入をなしつゝあるの有樣にして畜牛は昨年に比し非常に增加し從つて畜產同業組合員たる次第なるも其牛價は北鮮地方に放賣者多きより旱害前に比し僅一割五分成牛二割の低落をなしたりと(大田)

間嶋の遺利 開拓せざ一富源

大正七年末調查によるに間島一圓に於ける主要農產物資は百六萬八千五百餘石とあり尤も主要作物とは粟、大麥、大豆、玉蜀黍、蜀黍、黍、小麥、稻の八種にて此外を合さば百二十萬石を降らず此內現地に於て一年間に消費さる量は四十九萬八千二百餘石にて五十七萬三百石餘は輸移出可能量と見るべく農產物の潤澤を唯一の誇りとする間島として一年間の輸移出可能量五十數萬石とあるは稍意外の感なしとするも而も間島は戶口の激增膨脹に從ひ生產力の增進著しく未耕地の鮮々たる點より將ふも百萬石の輸移出を許す時期は蓋し今後十年を俟たざるべし(間島)

輕鐵の增資 千二百萬圓に

朝鮮輕鐵株式會社にては來る十五日午前十時東京市麴町區有樂町一丁目一番地帝國鐵道協會に於て臨時株主總會を開き資本金增加の件並に名稱變更の件を附議し現在三百萬圓の資本金に更に九百萬圓を增加し資本金總額一千二百萬圓となし新に增加すべき資本金九百萬圓は之れを十八萬株に分ち現在株數二十四萬株と併せ總株數六萬株を之れが募集方法は現在の株主に對し舊株一株に付き新株二株宛の割合を以て割當殘り六萬株は滿蒙及び東拓の兩會社に於て引受くるの事なるべく或は一萬株は公募に附するやも計り難しと(大田)

平南の春蠶狀況

平安南道に於ける本年の春蠶飼育戶數は二萬六千四百九十七戶掃立枚數四萬六千二百十二枚收繭額一萬一千九百五十七石なるが之を前年に比するに飼育戶數に於て五千五百三十六戶掃立枚數に於て一萬四千三百八十一枚收繭額一千八百七十四石を何れも減少し居れりと之につき聞く處によれば前年价川德川陽德成川等の各山間部地方は桑樹の發芽不良なりし爲め桑不足を告げ桑葉の價格頓に昂騰したるを以て買桑による養蠶者は之に懲りて本年は掃立を見合せたるものありしのみならず桑葉を所持する者も養蠶を爲すよりは桑葉を賣却する方有利なりと見込み掃立を手控へ又は見合せたるものあり尙飼育の爲め繭商人の入り込むものなかるべしとの見込を附けその結果繭價の低廉なるを豫想して掃立を見合せたるものゝ多かりしが如しと

幹部演習(全州)

步兵第七十九聯隊及同八十聯隊に於ては來る十一月の候全北全州及び裡里間に於ける參禮川を挾みて幹部演習を擧行する事となり奧田旅團長之れが統裁を爲す筈

一萬圓で愛兒を取返したる支那富豪

立山より程近き畠中にて盜賊の爲め誘拐されたる支那富豪の子と從者二名を人質とし拉し馬賊は現金六萬圓の提供を迫られたるも魏思山は現金二萬五千圓を調達して愛兒を取返したりと

商況

株式

東京現株 (至急電報)

銘柄	拂込	六日中値 (△印下落)
鮮銀	[illegible]	△二五七、〇〇
同新	[illegible]	△一九八、〇〇
京電	[illegible]	△六〇、〇〇
東拓	五〇・〇〇	△一一二、〇〇
同新	[illegible]	△七三、五〇
殖銀	[illegible]	△九二、五〇

東京株式 (至急電報)

銘柄	六日前場大引	前日比較
東株	三五六、五〇	四、〇〇高
同新	三三九、五〇	一、三〇安
滿鐵	一八四、六〇	五、三〇安
一新	一六八、一〇	一、八〇安
二新	一三一、三〇	二、五〇安

大阪株式 (至急電報)

銘柄	六日前場寄付	四日後場大引
大株	三三六、六〇	……
同新	三二六、七〇	……
郵船	二八五、六〇	……
同新	二五四、六〇	……
商船	一八八、〇〇	……
同新	一五六、〇〇	……
鐘紡	三七八、三〇	……
同新	三五六、一〇	……
東紡	二六一、〇〇	……
東糖	一七四、〇〇	……
堂米	一六七、七〇	……
上取	一五六、〇〇	……

京城現株 標準値段

銘柄	拂込額 (▲印騰貴)	時價 (△印下落)
仁取	[illegible]	一四七、〇〇
朝郵	[illegible]	四〇、〇〇
電興	[illegible]	二一、〇〇
皮革	[illegible]	二六、〇〇
東畜	[illegible]	一五、〇〇
朝紡	[illegible]	三一、〇〇
朝紙	[illegible]	三四、〇〇
商銀	[illegible]	五八、〇〇
同新	[illegible]	一八、〇〇
滿毛	[illegible]	四一、〇〇
滿糖	[illegible]	三九、〇〇
鮮綿	[illegible]	二七、〇〇
輕鐵	[illegible]	七一、〇〇
鮮土	[illegible]	二三、八〇
東亞	[illegible]	四七、五〇
葉莨	[illegible]	三八、〇〇
仁倉	[illegible]	一六、五〇
製粉	[illegible]	一九、〇〇

秋相場氣構へ

最近大阪市場の諸株が總じて氣丈なるは賣方の賑荷が輕減したるこご乃至東京高を受けたる實物の反映ながら又一つは來るべき秋相場の一齣を見越さるゝ結果なり之れに加はりつゝある秋相場人氣作用に關して强氣は勿論弱氣側に於ても小なる秋相場に暗々裡に賣現せざるかを氣構へ暗々裡に此賣手を控ゆる向の少からざるにもよるべく即ち現內閣にして此の際何等か物價調節策を採用せざれば物價は尙勞銀の騰貴ご相俟ち競爭的に高からんとし此の株式は其の事情と趨勢を異にすることも少くとも諸物價の高きは株式も左まで低落せずとの見地より秋相場を見越さるゝ人氣になりて見越さるゝ尤も相場は斯かる氣になりて見越さるゝ尤も相場は實際今日の强氣が期待しつゝある十月以降になれば其の期に及んで事實は反對の徑路を辿るべきかも知れざるご同時に相場が高きほど賣屋がまさりする

仁取賣物薄

仁取株は例の流言蜚語の爲め一時に投げ物萬みたるも其の眞相判明せざる間は買手側も氣迷ひて相場の見當付かざる關係上昨日の如く七十枚に止まりたるものにて紙所報の如く七十枚の過ぎず其の後暴落說も一部の惡辣手段に事に商談の纏まりたるもの過ぎず其んとするも買手の勇氣なく遂に利喰を爲さんとする持株ふるが如き現況にありては其見越し人氣が尙も相場の上に置現することも所詮小相場の範圍を脫することは難かるべきか

株式風聞錄

商賈の斷引上或る程度迄の嘘僞は致し方無いこして巷間の仁取問題の如き故意に無根の說を捏造して世間を騷がすなどは實に人を喰つた話で會社を傷け株主に損害を與ふるのみならず一般の治安を妨害する上に於て容す可からざる所爲である▲京城は未だ公定市場が無いから被害の程度も少なかつたやうなもの、市場が建つて盛んに賣買をやつて居る最中に彼が如き噂を立たものがありこすると其の被害は大したものである▲それこそ忽ち社會問題を惹起して法の制裁を仰がねばならぬ所だ今後斯くの如き行動を取つたものがあれば吾社は社會公益の爲め▲仁取の命を左右する大問題なりご申告し仁川一部の有力者が今度の流言の出所に付き株主等が疑惑を感じて居るものゝ嫌疑を要求する爲め慄ね罔撃敦圍して居るのも至極尤もな話である

株界の表裏(下)

投機熱高潮傾向

戰爭ご株式 今次の大戰は我が財界に對して大變革を來し其內容は全然面目を一新して戰前の債務國は一躍して債權國となり戰後世界的に於て將來の株式の關係に對して充分の經驗を興はる大相場を期待する樣になり株界に對しても株式の發達ご共に一般の株式に對する知識の普及ご共に現今の株式經營は次第に一般に利用せられざる可らざる程なるに至り殆んど引の如きも一般に利用せられ至り然も其の利用方法を知らざる者なきに至るの勢に近き

本日の商內株

川崎造船新五十枚△郵船五十枚△同新七十枚△電興四百枚△大株二十枚△新東三十枚△鮮銀新二十枚△東拓新百六十枚△鮮銀新二百七十枚△大株三十枚△朝紡新二十料百枚△富士製紙百枚△人造肥斯電工五十枚△鮮煙百八十枚△東京瓦日本絹毛百枚△明治製糖二十枚

▲取消 拜啓陳者九月五日發行の貴紙第四千二百八十六號三面商況欄掲載の仁取暴落と題する記事中百萬圓の訴訟を提起したる者ある云々は事實無根に付此全文を揭げ至急御取消相成度此段及御請求候也大正八年九月五日株式會社仁川米豆取引所京城日報社御中

東京現物不勢

東京現物本日入電は前日に比し鮮銀新株四五圓方京電六圓東拓三圓新一圓九十錢殖銀は一擧十一圓五十錢方暴落の報を齎らしたり一般銀行株は昨今稍反動安の氣配にありたりとは云へ殖銀の十一圓五十錢安は珍らしき大巾の下落と云ふべし

上取人氣良好

上海取引市場に於いては最近追證不納より紛擾を釀し居る由なるも其が爲め却つて同取引所の商內段賑にして活氣ある事を一般に知らるゝに至り人氣安を商ぜんと思はれし同株は依然强硬を維持し昨大阪電報は五十六圓處を報ぜり

米況

東京期米特電

⑤五日後場 當限止め 三十六圓九十三錢 中限止め 三十六圓十五錢
④四日後場 寄付 三九、九七 高値 …… 安値 三五、七五 止め ……
日前場 ……

大阪期米特電

⑤五日後場 當限止め 三十八圓九十四錢 中限止め 三十七圓五十七錢
⑤五日後場 寄附 三六、八九 高値 三六、八九 安値 三六、八〇 止め 三六、八六
六日前場 三六、八〇

神戸期米特電

⑤五日後場 寄付 三六、五六 高値 三六、五七 安値 三六、四九 止め 三六、一〇
日前場 ……

下關期米特電

六日前場

	當限	中限	先限
寄付	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止め	……	[illegible]	[illegible]

仁川期米 六日前場

今朝天候西南の風に冷氣を催し愈々晴天の光景を示したるが阪地電報は一齊未著なるも前日大阪止めの高移りに市場の人氣は强硬に化し立會は當限出來ざるが中限は⑪の買ひに四十二圓四十五錢より五十三錢ご反撥せしかは先限も牽制されて九十錢ご三十一丁高に寄付一錢仲せしも⑦の利喰ひに鮮人筋の賣物を誘ひ存外伸力鈍くヂリ〳〵安の七十五錢ご押せしが

▲第一節 當限來ざるが中限⑨の買ひに四十五錢より七十錢ご返し六錢ご押せしが八錢ご押し九錢と捲り返し

▲第三節 當限來す中七十四錢より二錢ご下遣ひせしが場面の存外シッカリご力武筋買物⑦よりて現れしかば幾分前買氣味に八十三錢ご返し一錢ご揉合ひ引

▲第四節 當限來す中四十五錢より七錢補給を因買ひに四十錢ご押し七錢ご下げ

▲第五節 當限來す中四十五錢より八錢ご因買ひに上歩調なりしも七十錢ご弱み先七十八錢より八十錢を採合ひ引際④

兎角伸惱む

前場昨引跡某手口より何萬石といふ大賣の噂を發し之れ人爲的に人氣を釣上げんとせしも京城より成行き賣の大注文を注がれて人氣腐れの傾きありし折柄大阪後止三十六圓八十六錢の高移りに一變買人氣ごなり今朝は三十一丁方の突飛に寄付たるも存外前物薄く却つて戻待ちの賣人氣旺盛に七十ご崩れ押目は田の乘替へ買にヂリ〳〵引締め八十二錢ご跳返せしも矢張鮮人筋の氣嫌ひに七十六錢ご持合ひに打止たり硬軟共に阪地電報待ちに氣迷ひの態なるが場面の形勢は兎角買慕ひにありて相場は次第に下望みの振合ひあり併し阪地の下值淋しき觀ある折柄自然突込買躊躇の風情に目先尙大保合ひを繰返し阪地の岐れ相場を待たんこするものゝ如し

◉六日前場

寄付	止め	高値	安値
四〇、九〇	四〇、七〇	四〇、九〇	四〇、七〇

◇公定相場

一節	二節	三節	四節	五節
四〇、八一	四〇、七五	四〇、七八	四〇、七八	四〇、七九

▽本日出來高 廿九萬千五百石
四日總出來高 廿七萬四千八百石
五日總出來高 三十萬八千七百石

◇報入値段(常限) 中限 四十二圓二十三錢 先限 四十一圓七十錢

市場雜觀

內地は供給不足朝鮮は旱魃を嘲し來價の前途を氣遣ふのみならず端境期に至らば何を喰ふであらうなごこ悲觀されて正米も其端境季に近づくにつれ賣行不良こ相場漸落の傾向を辿り正米値下げの廣告をして賣急ぎこ云ふのだから其の權威を戰ふ定期の安いのは理の當然である去ればら古來より神說されて居る如く足らぬ物が餘ると云ふが此の事で內地も端境期に向いながら一向正米を賣進んで來ぬのみかの間合せさへ來ぬこ云ふのだから當局の言明せし端境季の樂觀說が追々事實化して來る樣であり分消費地たる內地が樂觀して正米を買進んで來ぬこ云へば產地の鮮が新米の出擧を見掛けて割高を頑張つたとて永續きのせん話で結局は產地から下げて賣注文を待つのが當然で早害を見越して思惑された連中が頑張れば頑張る丈自然先で其の咎が相場は免れぬのである而して現在仁川の正米界を調査して見ると內地向の商人は精米屋迄も休業を爲し居ると云ふ今日の情態で有るから自然在米は增加されても決して減少はされて居らぬのみか此頃の約の入津こ云ふたら積々增加されて居るが高値の味を覺へた鮮人筋は容易に賣急がぬので內滿業者も休業こ云ふ札を掛けて居るのであるから一度は此の祟り相場を出現せねば內地この取引回消を見る事は出來ぬから最早時季は轉換されて居るこ或弱氣のカン〳〵は大氣焰である

三品

◉六日前場
綿布 (一三二)二錦十六圓四十六錢
九月限 五四八、七〇
十月限
十一月限 五二一、四〇
十二月限

綿布嫌氣加はる

綿布は連日所報の如き事情なるに加はへブローカの口錢問題の爲め問著等にて仲間取引の渋滞を防げ昨今兩日は殊に商內閑散を告げ漸次手持の嫌氣をも誘びて氣配ヂリ〳〵下押し模樣なり今朝はエー現物四百九十五圓十先二三圓七十錢ご安唱へこなるが此處大十中の賣方針は前途在荷の過剩を豫想せるがいめにして之れ畢竟在荷の豐富ご需要期に於ける之が消化力の樂觀し難きに因れるものなり

砂糖幾分持直す

砂糖は浮動持品の一掃を見たるに拘はらず需要期の開發在荷の豐富等に制せられて更に昂騰の機なかりしが旱魃の暴氣被害の減收の聲によりて幾分人氣を持直せるもの、如し出廻需要前の持荷減退も伴ひ形々荷動きあるに連れ市況小暖き成行きにて一昨三十四五日に入り反動に買氣ご云ふ口取引も相當大商ひ總七四に引締めたるが商況の立直りと需要口の外は賈ひ盛んに上げても今日にて必需品の外は不振を脫せず氣なく依然商內は

清酒又々値上げ

本月一日大同一圓小賣一升に五錢の値上を行ひたる清酒は來る十五日より更に大樽一圓五十錢方の値上を實行する事に內決せるが今回の値上げは產地高に伴ひ疾くに引上げ實行すべかりしものを種々の事情によりて今日迄當業者のみ之を忍び來りしこころにして原因は矢張勞銀高ごもに包裝材料及容器高にあり尙醸造業者め値上げご同時に升賣の值上げを實行すべき筈なりしが同業者中に種々意見もあり結局冷卸の賣出しこ同時に一升に付十錢方の値上げを爲し來る十月一日よりは來る十五日より賣行さるゝ値上げの外更に大樽三圓乃至三圓五十錢の上鞘を以て賣出すべしこいふ

燐寸は依然漸騰

燐寸は軸木の挪底工賃他上げの影響等にて益々上値を辿り此處市中取引は貂與の十七圓五十錢を唱へられ且つ在荷の不調澤ご商況頗る强ければ一眼先荷動きの良好ご相俟つて今一段の引締めを見るに至らん

支那粟行惱み

支那粟は邪々思惑商內出來しつゝあるも正米安氣配に壓せられ反動らしき反動もなく安値より二十錢高の海城現物十八圓二三十錢見行惱み居れり

各地正米市場

釜山正米市場

內地期米硬勢なれごも輸出筋其の他買方手控へ氣味にて三十錢方下押し三等神力四十二圓七十八錢にて二千五百叺許り出來したり(六日釜山)

各地正米市場 (五日其筋着電)

釜山三等正米	四一、〇〇	氣配弱
仁川同	四一、七〇	安模樣
群山同	四〇、〇四〇	氣配弱
四日大阪市場		
群山三等正米	四六、五〇	

京城正米市場

鮮米は阪地の高報を眺め仁川市場は人氣の賣偏價に伸力添はず之れ暴風被害を見越せし南鮮地方の安外平穩なりし爲めにして正米こしても群山及釜山方面の安を傳へられ賣人の嫌氣賣催しある等當正米市場は精米筋の久しき手控へ丈けに荷主の賣氣は一層加ばり來らんごするもの如く賣物は漸く多き方にて氣配も遂次下押しの模樣あり今朝は地摺玄米四十四圓九十錢三等格四十二圓六七十錢見當を安持合ひの唱へなり

仁川正米相場

此頃の米界は一向人氣が定らず

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
齋藤榮之助
電話長三六七三六九 電略(サ)又(ヤマサ)

改題廣告

從來各位の御聲援により發行し來りし雜誌大陸之粋は後援者各位の御勸告により這回『新大陸』と改題し來る十月號より誌面の體裁內容を革新すると同時に政事經濟雜誌として新生面を拓致し度其主張や不偏不黨、其議論や公明正大、大陸發展の急先鋒を以て任ずると共に努めて報道の正確を期して多年の恩顧に酬ひんの覺悟に有之候舊の御愛顧を賜り度奉懇願候、尤も從來の大陸之粋は『新大陸』の附錄として引續き發行の計畫に有之候條御承引成度候

追て改題社務擴張と共に左記に移轉仕候
京城本町三丁目五十四番地開教院入口
大陸之粋社改め
新大陸社

十俵揚ゟ百俵揚迄
動力用、水車用、人力用 各種
殘金は据附實驗後
月賦割拂の便法有、詳細說明書送呈
製作發賣元 大阪西區市岡町 東亞物產社

責任保證 株式投資信託
今や戰後眞の平和相場將に展開せんとす株式界の覇たる郵船株の買信託團を組織し活躍せん斯界に雄飛せん同志の奮起を促す
一口金五拾圓 內容說明書申込次第送呈す
大阪市東區淡路町一丁目
公債 株式 現物 問屋
兩替商 廣田淸左衛門
電話本局長四一四番二七三六番 振替大阪四七六二八番

農具界最大權威
大和印
稻扱機
脫粒機
籾摺臼
製繩機
東京市牛込區矢來町十一
大和商會
電話番町一二六六番 振替東京四六八二六番

入院隨意
京城永樂町二丁目 (商品陳列館裏門通)
酒井婦人病院
電話一八〇〇番 一六〇〇番
酒井一郎

皮より強い理想的の
專賣 柳織トランク
其他旅行用具一切
魔法瓶及中瓶取替
京城本町 電話貳五四番
高木旅行用具店

日本名刀傳 百五十三

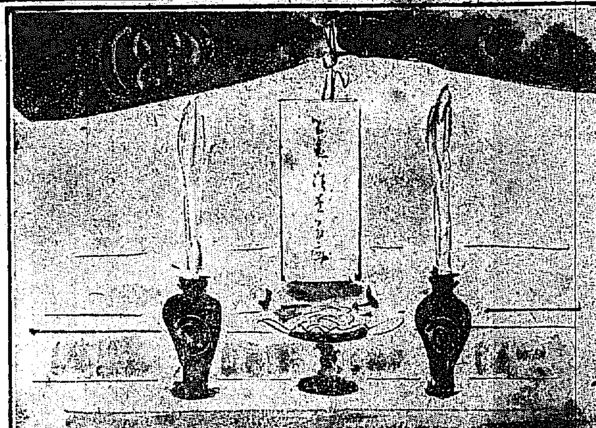
東京 田邊南龍講演

堀川の國廣(廿五)

謙信公聞かれて 謙『それは氣の毒のことだ、伊東家を救ひ取らせたく思ふが如何にせん遙い九州にては予の力にてどうするわけにも往かん、殘念らや、國廣の胸中推察致す』國『ハヽ、其の思召は難有う存じます、殿のお袖にすがつて助けて戴きたうはございますが、仰せの通り越後と九州とは到底それも協ひませんのは遺憾至極でございます、私は豐後の大友家へ參ります、長らくお世話樣になりました、陰ながら殿の御健勝を祈ります』謙『左樣か、途中氣を附けて參るが宜い、島津家の人々に見付けられると命を失ふに依つて餘程能く姿を變へて心を配つて參れよ』と多くの頂戴物など致し家中の人々に別れを告げて八之丞を連れて越後を出發しました、多くの日子を費して豐後の大友家に到着すると哀れ飫肥五萬石の殿樣は大友家の客分となつて涙の中に其日を送つて居られましたが、國廣に御面會になつて非常にお悦びになり『せめて其方でも國に居つたなら此樣な事にもなるまい』と仰られました 國『手前如き者が一人位居りました所でどうすることも出來ませぬが、此上は何とか家の再興を計ります』と申上げた、始め殿樣は敗兵三十四人を引連れてお出になつたのですが今では段々と聞き傳へて集まつて來たものが百七十四人程になり、何れも主家の再興を計らんと考へて居る、併し徒らに豐後に居た所で主家再興の道はない、大友家の援兵を請ふてもなか〳〵島津と爭ふ程の力はない、依つて又々京都に上り幸ひ自分は刀を鍛ねることが出來るのだから、暫く刀鍛冶となつて世を送り其中に義俠の大名に懇意になれば其人の力を藉りて飫肥を取返さうと云ふ覺悟を極めた國廣、茲に殿や兩親、妻妹弟に分かれて京に上り、又々堀川の理想先生の許にあつて、今度は一心に刀を鍛ねて廣く售しましたので、堀川の國廣の名は急に高くなり、諸方よりの刀の註文が續々とあります、明くれば天正六年、國廣は相變らず堀川に居りまするところ、越後の謙信公が死なられたと云ふことを聞きまして國廣は大いに悲しみ『誠に惜しいことだ、彼の位の豪傑はまたとあるまい、然し甲州の信玄公も豪い、彼の兩人が川中島などで詰まらぬ戰爭をせず、互に手を携へて諸方を征伐したら恐らく天下を取つたであらう、謙信公程義に富んだ大將は珍らしい、もう少し生かして置きたかつた』と長大息をしました、早速越後へ往くべきだが、種々と刀の註文を引受けて傍ら主家再興の畫策を廻らして居るのでなか〳〵暇がない、夫れ故遺憾ながら京を離れることが出來ぬとあつて、神棚に謙信公の名を書いて祭りそれへ神酒を供へなどして公の德を追想して居りました、全く謙信と云ふ方は武勇に勝れたのみならず德のあつた君子で、例の北條が甲州へ鹽を送るのを絶つて大いに甲州の民を苦しめた時に越後から鹽を送つて甲信の人民を救つたことなどは、今日の言葉で云へば眞に人道を重んじた方、また信玄の死んだのを聞いて謙信公思はず大息して『我れ好敵手を失へり』と言はれたなど、實に其の襟度の廣いこと、勇氣に富んだことは六かしく申せば武人の典型でございます、遺骸は叮嚀に葬られました、謙信公神佛を尊まれ婦人を近づけなかつた爲めに死なれた時に身體水晶の如くであつたと申します、

けふもまた命のうちに暮れにけりあすもや聞かん入相の鐘

と云ふのが公の辭世でございます、お子が無いので甥の景勝殿を養子として跡を繼がせられました、時しも織田信長は尾張に起つて追々と勢力を張り、京に上つて是れより中國を征伐しやうとして、天正十年に明智光秀の爲めに弑され、秀吉が中國から引返して來て明智を殺し、是れから秀吉の勢が強くなつて、天正十一年には柴田勝家を滅し十二年には四國を征伐しました



有望な蒙古の殖林

蒙古地方の大半は滿洲地方より肥沃豐饒なるも茫漠の地として閑却され未だ原始時代の如き有樣である然るに近來同地に植林事業を計畫する者あるに至り最近同地視察者の談に據れば植林事業の中建築材料、燃料、製紙原料及び鐵道枕木等材木の大小に依り使途多岐に亘れる白楊樹最も有望なるべく同地に於ける苗木一本一錢乃至三錢位にて購入植栽し十年を經過すれば優に直徑五六寸位に生長し目下一本八九十錢乃至一圓の時價あれば少くも十年後には投資額の五六十倍の收益を見るべし而し滿洲産苗木は勿論彼の地に於て移植するも成績良好なれば漸次發展すべし

京城長谷川町鐵冷泉東前
岩田病院 內科 小兒科 花柳科 一般外科
正五位勲三等 岩田末彦
入院隨意 (電話一六二〇番)

九月八日

(日) 閏七月十四日 月曜日 みづのえ たつ(東南) ▲四緑 ▲友引 ▲張 ▲八せん終り

▼四綠▲心に迷ひの起り易き日
▼五黄▲前後を考へて進まば順序好く物ごと一切運ぶべき日也
▼六白▲働き榮わある日にて我意を張らず物事に當らば凡て吉
▼七赤▲忙しき日、恐らく繁昌を見る日なるべし萬事進んで吉
▼八白▲ちよつと氣の許せぬ日
▼九紫▲心正しければ諸事の意の如く叶ふべき吉日也よろづ吉
▼一白▲賑やかなる好き日也物事思ひの儘にスラ〳〵運ぶべし
▼二黒▲思ひの外仕合せ好き日也緣談旅行移轉其他一切吉也
▼三碧▲難局と思ふことも強て進まば意外に成功し得る途あり

演藝案內

壽座 京城本町 電話五七八 嘗る六、七日替藝題 第十四日目 添はれぬ仲 十場 一上野音樂堂 二村上邸座敷 三同 四同玄關 五同座敷 六同湖畔 七氷川神社內 八大磯海岸 九碧海 十湖畔 喜劇 晴小袖 二場 一萩左衞門宅 二同庭園

浪花館の敷嶋大藏 今晩より

大正館 日本活動寫眞會社代理店 櫻井町 電話八七三 嘗る九月五日より特撰大寫眞提供 ○實寫 アビシニヤ鳥狩 長尺 ○泰西活劇 ガッスルの慾 貳千呎 伊太利チネス會社特作 泰西活劇 ダイヤモンド組 四千呎 ダイヤモンド組出獄前に於ける青年技師の危難は生か死か ●日活會社本年度大傑作● 松之助扇太郎以下貳百八拾餘名出演 舊劇 岩見重太郎 七卷 [illegible] 毎月一日十五日晝夜開演

壽館 本町二丁目 電一〇五〇 嘗る九月六日午後七時開演 薩摩琵琶演奏會 主催 京城薩摩琵琶同好會 演奏曲目 別れの國歌 有志 常陸丸 白虎隊 大石山科の別れ 明智左馬之助 旅順の內 乃木將軍 [illegible]

浪花館 京城明治町 電話二六〇 嘗る九月六日午後六時開演 ▲革新浪界の泰斗敷島大藏一行 ▲演藝 ▲武藏 ▲五郎正宗 ▲名工左小刀 ▲御牛重兵衞 ▲軍事探偵 ▲藝者の誠 ▲明治白浪五人男 [illegible] 敷島大藏

喜樂館 本町一丁目 電話九七番 嘗る九月五日より特別大提供 實寫 歐洲戰況 米國フェーマス、プレーヤース社特作 情劇 孤島の寶 全五卷 日活京都派新作 松之助扇太郎合同劇 舊劇 田宮坊太郎 全五卷 [illegible] 毎月一日十五日土曜日晝夜開館

滿員御禮 岩見重太郎 泰西活劇 ダイヤ組 ガッスルの慾 大正館

毛は女の生命

毛のない人が大喜び 田中醫學博士の實驗 一婦人が毛の無い爲に悲しい悲しいと思ひを焦し遂に望み通りの黑い毛が生れた奇藥は專門家田中博士の實驗により益々其卓効を證明せられ此を實驗した禿頭薄毛眉毛生え際惡く拔毛睫毛の禿から禿有るべき所に毛の無き人は皆意外の喜びに逢ひつゝあるは記者の昨今屢々實地に見聞する所なれば望みの方はハガキで東京京橋築地町美容堂と申込めば人助けの爲自分の實地秘密を打明け封書で詳しく通知する由

淋疾最新藥

●純國産にして品質効力輸入藥に優る
全國百餘名の醫家は本品を實驗して其價値を推奬したる報告を寄せられたり

ゴノクロール

(全國各地有名藥店にあり)
發賣元 名古屋市東區京町二丁目 小島合名會社
關西代理店 大阪市東區道修町二丁目 藤澤友吉商店
關東代理店 東京日本橋區本町四丁目 藤澤友吉支店
中央製藥株式會社製造

京城日報代理部

ユートピア

一名金屬磨液 發賣

本品ハ眞鍮、ニッケル、錫、金、銀、其他ヲ以テノ金屬ノ磨光ニ適シ而モ何等手數ヲ要セズ最モ迅速ニ且金屬ノ品質ヲ害シ若クハ磨滅スル事ナク價至廉是非御試用アラセ乞フ
本品は鐵道院及川崎造船所其他著名の官公署諸會社等より多大の御用命を蒙りつゝあり

定價 一封度罎入 金壹圓 半封度罎入 金六十錢

滿鮮一手發賣元 京城大平通 京城日報社代理部 電長六〇〇九番 振京城三〇〇番

わきが

今迄て彼是と他の藥を用ひて効なき方は特効藥ファーザーを御用ひあれ價六十錢一圓 京城黄金町三丁目 電話一九四九番 山田文殊堂藥房

長女しめ病氣の處今朝六時四十分死去致候に付き辱知各位に謹告仕候
追て途中行列を廢し七日午後二時旭町三丁目證國寺に於て佛式執行致候
九月六日 飯塚徹
親戚 渡邊與三郎

日本郵船仁川出帆

大連、太沽、牛莊行 濟州丸 九月廿七日正午出帆
高砂丸 九月十七日正午出帆
相模丸 九月十七日正午出帆
都合ニヨリ早發スルコトアルベシ
仁川海岸町一丁目 電話十番 堀回漕店

五光商會汽船出帆廣告

◎元山、西湖、城津、淸津行 第三壽丸 九月 日 釜山 元山發
◎門司、宇品、神戸、大阪行 第三壽丸 九月 日 元山 釜山發
釜山 大池回漕部 電話一三三
元山 田口回漕店

大阪商船出帆

(仁川出帆)
×信濃川丸 群山、木浦、大阪行 九月 日正午出帆
×安東丸 郡山、大阪行
△久美愛丸 九月 五日正午出帆
(元山出帆)
淸津行 安平丸 九月 四日後十二時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 安平丸 九月 十一日後九時出帆
(大連出帆)
上海、基隆、打狗行 湖北丸 九月 日前六時出帆
基隆丸 九月十五日前六時出帆
右の外各港出帆も有之候
歐洲行 一年四回 北米行 毎月一回
南米行 一年四回 孟買行 毎月二回
濠洲行 毎月一回 南洋行 毎月一回
御注意 外國航路御乘船の時は五分引の扱を以て連絡切符發賣仕候◎御乘船の節は本社へ御申越被下度候
大阪商船株式會社仁川支店 電話二番 二一〇番 五九〇番
京城 內國通運會社 支店 電話七〇八番
仁川 京城旅館 電話二六〇番
仁川 本町 慶田組 電話四三番

朝鮮郵船出帆

大阪船の爲め發着日時變更する事有之候間詳細は本社又は各支店出張所代理店へ御問合せ下され度
▲敦賀行 淸津、城津、元山經由 平安丸 九月 日 淸津發 九月 日 元山發
▲浦汐行 大阪發門司、釜山、元山、城津、淸津經由 越後丸 九月 日 釜山發 九月 日 元山發
▲雄基行 關門發釜山各港經由 京畿丸 九月 日 釜山發 九月 日 元山發
雄基丸 九月六日 元山發
▲元山雄基線 元山起點各港經由 鏡城丸 九月 日 元山發
▲大阪行 釜山、關門、神戸經由 雄基丸 越後丸 九月 日 九月六日 釜山發
▲關門行 各港經由 京畿丸 九月 日 九月十二日 元山發
平壤丸 九月 日 釜山發
▲金剛山遊覽便 元山發 長箭行 月六回 但自六月至十月
鏡城丸 九月 日 元山發
鬱陵島行 釜山發浦項及各地經由 孤德丸 九月 日 釜山發
釜山濟州線 釜山、木浦、方魚津 ○宗信丸 ○慶寶丸 每日一回
濟州島行 釜山發 昌平丸 九月 日 釜山發
▲濟州島行 木浦發 慶興丸 九月 日 木浦發
東廻 公州丸 九月 日
西廻
▲釜山麗水線 釜山麗水往復 毎日一回出發
木浦麗水線 釜山打麗水ニテ接續 順天丸 九月 日 木浦發
▲多島海行 木浦發多島海各島 慶興丸 九月 日 木浦發
▲木浦行 仁川發各地經由 晉州丸 九月 日 仁川發
▲海州行 ○全州丸 ○南陽丸 仁川海州相互ヨリ毎日一回出帆
▲鎭南浦行 仁川發各港經由 天陽丸 九月 日 仁川發
▲大連青島行 仁川發芝罘經由 江原丸 九月 日 仁川發
本社 京城南大門通 (電話長一三三)
○朝鮮總督府及社外船ト貨客連絡ス
釜山 佐藤町 釜山支店
元山 海岸通 元山出張所
仁川 代理店 堀回漕店
木浦 代理店 山野回漕部
京城 荷客取扱店 京城南大門驛前 松原運送店
其他各浦港地ニ荷客取扱店アリ 電話長一一七〇

文明的最新調味料

味の素

吸物に味の素 鹽と湯さへあれば即座に味よく拵へられます
酢の物に味の素 酢の物にかけると花鰹より味も體裁もよく
お酒に味の素 苦味辛味を消して灘の生一本程に飲めます
煮物に味の素 を入れゝば鰹節が要い程味がよくなります
寄せ物に味の素 砂糖や鹽で味を附る時少々入れて御覽なさい
和へ物に味の素 和へ物の味附には中分のない味の素
豆腐に味の素 ぎせいで燒くにも煮るにも少で味が倍になる
鷄卵に味の素 燒ても煮ても生でも一度入たら忘られません
洋食に味の素 スープやソースの中に入れゝば其風味百倍す
醬油に味の素 さしみの醬油に加れば驚く程風味よろし

汽車時間

[illegible]

京城日報　第五版
（刊休無中年）
本紙定價　一ヶ月金六十五錢　三ヶ月金壹圓九十錢　六ヶ月金三圓七十錢
廣告料　普通五號活字一行金四拾錢
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
電話番號長六千九百番

朝鮮教育の改善如何（下）

京城　署銀

如何なる方策に依りて、教育の改善を爲すべきかといふことは、最早理論を離れたる實際問題にして、一に經濟の支給力と民心の嚮往する所を觀酌して之を定むるの外なきも、要するに下の三個の方法中、其一を選擇せざるべからず。即ち其一は、教育の内容は當分其まゝとして、偏に普及を圖るがために、學校の施設を實行すること。其二は、專ら施設の改善、内容の充實に置き、學年の延長を圖ること。其三は、第一、第二を試る程度まで併せて實行することなり。吾人未だ當局が此の三者中いづれの方策に出づるやを審かにせずと雖も、試みに一個の私見を陳べ、參考の資料に供するの徒爾ならざるべきを信ず。

朝鮮の有識階級に於ける教育に對する希望（反面よりいへば現行教育令に對する不平）は、其の程度の頗る低くして、高等教育との聯絡を缺くといふが、最も有力なるもの如し。固より一理なきにあらずと雖も、未だ以て理由を具備せるものとはいふ能はず。何となれば國民教育の本旨は、最大多數の善良なる國民を造るに在りて、少數高等教育進入者のために、其の豫備的修業を爲すに存せざるを以てなり。然れども國民教育が局限り、高等教育進入者のために大多數者の幸福を犧牲とせざる限り、其途を啓くことは、亦當然の負擔にして、決して之を閑却すべからず。今日義務教育ならざる朝鮮普通教育に在りては、殊に此點を重要とするの事情なくんばあらず。且夫初等教育の四年制は、十年以前既に内地に於いて葬り去られたる所にして、現行の六年制すら猶以て完全に目的を達するに足らずと爲し、八年制に變更せんとの議盛に行はれ、臨時教育會議に於いても、主義として之れを可なりとするも、實施の時期に就いて保留の決議を爲したる程なれば、獨り朝鮮に對して不完全なる四年制を強うるの理由毫も之あることなし。是れ當局の宜しく一顧を與ふべき所なるべし。

然りと雖も一面國家の要求如何を察するに、汎く鮮人の智能を啓發し、其の國民的道德を陶冶することは、一二少數の優秀なる人物を造るよりも更に急にして、若し同額の費用を以て、

則ち第一第二の内、其いづれを遂行すべきかとの問題に遭遇せば、之を決定するに、世間無責任の評論の如く、しかく容易なるを許さゞるものあらん。而も濫りに外延の擴張のみを事とするも、之に應ずべき内容の充實するなければ、擴張其ものは究竟一片の形式に止まり、觀るべき實績の甚だ寥少ならんことを恐る。畢竟教育改善の實を擧ぐるには、擴張充實の併行に在らざるべからざるは、固より論なき所なるも、其の取捨折衷の程度は、最も當局苦心の在る所たるべし。吾人の信ずる所を以てせば、朝鮮に於ける教育は必ずしも一制を用ゐるを要せず、其の地方の要求と、民度の如何に依り或は四年制、或は六年制、自由に之を採擇し得るの餘裕を存するを可とす。是れ一見甚だ亂雜不統一に似たりと雖も、内地に於いてすら或町村には高等小學校の設あるも、或町村には之を缺くが如き、實際に於いて啻か程度に分かれあり。況して過渡期に於ける朝鮮として、何等不面目なるを見ず。而して之に聯絡する高等普通學校の科程を高め、殆ど中學校同等ならしめば、以て目下の急に應じ、德化の實を擧げ、且つ以て鮮人一部の希望を遂せしむるに庶幾からんか。

南洋喰人國探檢（三）

和蘭新聞記者　アルバート、レベル氏講演

だん／＼物騷な所へやつて來た。私共の意氣は益々昂まつた。日換人足等の情氣方は一通りでなかつた。第三日目の晩には愈喰人國、同じバタック族の中でも最も獰猛なるパームーラン族の領分に入ることになつたのであるから人足の土人が遂に堪へ無なつて逃げ出したのも無理はない。八方奔走した結果又一人の人足を傭ふことが出來た。此男に惜氣もなく澤山の賄物をして私共と一緒に行き且つ案内をさせることを承諾させた。彼の名前はバダギーと云つたが彼は其の後七個月の間頗る忠實に吾々に仕へて呉れた。三日目の朝荷物を負つた馬の一匹をバダギーが牽き他の一頭は其後に從つてポツ／＼進んだ。もう喰人國に入つた私達も何だか不安な氣持になつた。パームーラン蠻人が居る。蠻人は自分等が未だ曾て見たことのない白人、彼等は私共の周圍に集まつて來た。私共の行く方を後からつけ廻した。氣味が惡い、少しも油斷がならない。彼等の前には文明國の法律も道德も何等の權威が無いのみならず少し毛色の變つた人間は皆敵と思つて居る。私共は何時斬つて食られるかも知れない。私等は時々蠻人の爲めに嚴密なる檢査を受けた。夫は何かの疑ひを以てといふではなく今迄見たこともない人間が飛び込んだのが珍らしくてである。喰人國に入つて最初の晩一行は勇を鼓して此喰人國の或る王樣を訪問した、所が案ずるよりは生むが易く極上上の首尾で一行は王樣の好意に依つて王宮の近くの安全なる地點に天幕を張ることになつた。さて天幕に落付いてから私に取つての第一の困難なる經驗は自分達の食物を何うして調理するかと云ふことであつた料理人として伴れて居た土人は其日の朝逃げて仕舞つた。私は料理人としては可なり下手な方であるから甚だ都合が宜しくなかつた。然るに幸ひ［illegible］の友人コンカーは二三度試して見た後立派な料理人たることを確かめたのでやつと安心した。若し諸君の中で料理人が御入用の節は此處に居るコンカー君をお賴みになるが宜しい。

レベル氏一行渺茫たるドバ湖を渡り喰人國奥地に赴くところ（昨朝刊一面記事參照）

獨人の戰後觀

我對獨策を懸念

（四年目にて近頃初めて獨逸へ一通の手紙を書き送りしとて開戰前より東京に在り今日に迄べる一獨逸人は近頃の感想を語る（東京））

何にしても獨逸の共和制、中外の而も角にも確立を看たる今日、且つは又共和制の下にホーヘンツオルレルンの完全に顚覆したる所？夫は又何か暗示するものと解釋せらるる政治の醜態、收拾すべからざる事態の如何なるかを吹聽さるれば之を聞く事になるが、或は是れ其消息の杜絶するは……（以下不鮮明）

歐洲全體に亘りて然らざるを得ざるべし

自らアコモデート（守る）より外致方なかるべし是れ獨逸のみならず我が獨逸は殆どボルシェヴィズムの鎭壓を完成し了りたるに反し他の歐洲諸國は是れより總て革命の一難を經るに至るなりはせやや予は之を恐る。獨逸は非常の勇氣と勤勉とを以て一途に國力の恢復を急ぐべし十七世紀の中葉ウェストファリア條約迄に獨逸は外國の軍隊に其國土を蹂躪せられ都會村落は荒廢に歸し都會の住民財産の影を見るに至り人口其大半を喪失せしも只一つの勇氣を以て之を傳へたれば、五十年の後十八世紀の初葉早くも新獨逸の曙光を現はしたり千九百十九年の今日の獨逸は社會主義の一國を容れず獨逸は社會主義の國家となるべきも社會主義の基礎の一新國家と轉化して

捲土重來の日

あるべしさるにても聞きたきは戰後の日本の對獨態度なり獨逸は其戰後事態の一面として米大陸に、亞細亞に、多數の獨逸人の流れを送り出すべく日本へも知識勞働者例へば教師の類が渡來すべきは今より想像するに難からざる所なり

未だ講和條約

は調印せず、未だ獨國と我國との關係は尚ほ休戰狀態の事なれば、愈々條約の有効とならん迄は吾々の行動は不自由なるを免れず通信の如き赤インクにて『ウイーツ、パーミッション』と大書し開封の儘にて我國する心情を察せよ。獨逸よりは近頃友人の許に一二通の通信は來れたるも別に其後は變りたる事なき模樣なり之とは別なれど御承知の如く吾等は獨逸本國の消息を全然斷念せざるが、何時も『獨逸に就ての新聞雜誌にて見るに過ぎざる確報の無きは是故國の平穩無事を意味する一種のグッドニュース也』と解釋するを常とす

獨逸に針程

の事件起れば之を棒大に吹聽さるゝが常なれば其消息の杜絶するは是れ或は又何か醜しき事態の釀成せられ居るを暗示するものと解釋するも……

少年倶樂部

壯快極る!! 九月號　見よ見よ！

長篇少年小說　滅び行く家（自分の家の潰れる悲しさ）　沖野岩三郎

歷史小說　眞田大助（大坂城の大英雄の少年時代の大壯絶快絶の小說）　渡邊霞亭

最長篇お伽噺　三人の王子（美しい王子達のお話し）　矢口達

各中學校入學試驗問題並解答

月島……太郎（傳記物語）悲しき歌……宇崎二郎

ローマ字く……國語　飛行機發達（…）

スケッチの話……理科　少年新詩　京之助鳩

金魚の話　理科　少年理科　魚の棲む所

活動寫眞　漫畫

大附錄（大繪畫入雙六）其他數十篇

三人乞食　お伽　漫畫物語　〇〇太郎

人を殺す猫　頓兵衛　東京見物

批評と感想　草花物語　女郎花

編輯局内讀者DEF　桔梗咲頃（新詩）　哥薩克騎兵

特別大懸賞募集!!（作文）

少年小說　山の少年（奇怪な自動車にかれた一時の慘害）　平井晩村

探偵小說　スミスの靴（悪漢との名探偵の力競べ）　望月紫峯

慶長の英傑傳　海賊退治（痛快なる大海戰）　大河内翠山

大日本雄辯會　東京小石川　振替東京三三九〇

（監督）大町桂月先生

手紙上手は一生の德也

拙づい損

(1)顔を痛む　(2)書損じる　(3)ひまどる　(4)禮を缺く　(5)用足りぬ　(6)嘲笑れる

必ず上手に今直ぐ

物言ふ如くすら／＼手紙書ける　居ながら勉強出來る　通信式教授

見本　明說　無代進呈　成程上手になる點と合

全期卒業六ヶ月　月謝金六十五錢　全納三圓六十錢

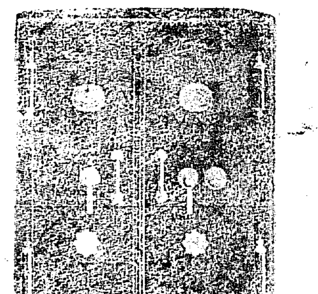
見本送京城日報一覽ー御申込

東京市牛込區早稻田　手紙研究會　（振替口座東京二八六六六番）

何故に？

好評嘖々常に賣切れの盛況にあるや？

谷田式金庫は鐵筋混凝土の特長を遺憾なく應用したる現代唯一の合理的金庫なればなり



朝鮮一手販賣　松若商會　京城本町三丁目　電話一九四三

ニッポノホン

竹虎の御意に召す　鷲印

新秋の好い宵！　朝夕の涼しさしんみりと落付いたお心持で蓄音器がお聞かれる時が参りましたすべてが氣持の好い初秋の宵！　蓄音器をお持ちの御家庭は幸福で御座います

新定價（九月一日より改正）鷲印（兩面盤一枚）金壹圓五拾錢

九月新賣出し

四枚組（八面）常磐津　關の扉（兩面四枚）忠臣藏（十二ヶ月九十段目）藝者一人　家庭の平和　四枚續きにて完結、金屏館の喜歌劇は始めての吹込みで御座います。「忠臣藏十二ヶ月は本月を以て完結」

常磐津　關の扉　豐竹太夫　竹本和歌吉
藝者一人　忠臣藏　名古屋大夫他
長唄　（以下不鮮明）
落語　百人一首　立花家花橘
書生節　デンデログ　デモクラシー　ソング　秋山楓谷　同　靜代
學生節　都の春　海軍々樂隊
流行唄　亂れ髮　矢野長子　同　喜美子

今御注文遊ばせすぐ御手に入ります

京城本町二　日本蓄音器商會　京城支店

清酒金露一升瓶詰景品當籤番號發表

曩きに金露一升瓶景品附五千函（景品金額八千五百六十圓）賣出し擧行仕候處愛飲家各位の多大の御好評を給はり期日前既に賣切れの盛況を呈したるは之れ偏へに大方各位御愛顧の賜と深く感謝罷有候抽籤の儀は九月五日午後一時より京城商業會議所樓上に於て新聞記者各地特約店各位御立會の上最も公平に執行左記の通り當籤候間御買上げ先きにて御引替被下度此段廣告候也

金露一升瓶一本に二枚添付

但し引替期間は大正八年九月十日より同年九月三十日限り期間經過後は無効とす

甲景品當籤番號（左記番號はいろは順貳和組宛共通）

▼壹等　勸業債券　金拾圓　壹百本

一二九　一六八五　二三四〇　四一七〇　四七二四

▼貳等　勸業債券　金五圓　貳百本

七九八　九三六　一二四〇　一三五〇　一七一四　二〇八三　二三九五　四二二六　五四〇五　五七四七

▼參等　瓶詰割引券　金壹圓　三百本

一二　七六〇　一八七九　二八六一　四八九三　二九八四　六四〇　三〇八三　三五九八　四二四九　四八一二　五〇四八　五一六一　三一六六　五九一三

▼四等　同割引券　金貳拾錢　壹千五百本

[illegible]

▼五等　同割引券　金十錢　五千二百本

[illegible]

以下六等郵便端書　金三錢　拾壹萬二千七百本

[illegible]

乙景品當籤番號

▼壹等　勸業債券　金拾圓　五十枚

一七一　一九六八　二六八　二八五　三九五

▼二等　貯蓄債券　金五圓　壹百本

二三三　二五五　九一　二五七　一二〇　三九〇　一八五　四三二　一八八　二二八

▼三等　瓶詰割引券　金五十錢　參百本

四三一　三三四　一九九　四五二　五四八　二二一　四三二　六六〇　〇九八　三八一　五六三　三八三　六七六　四二一　一五〇　〇〇二　四二一　一七〇　七七四　四二一　一〇一　九六四　四三一　三二一　〇〇八

以下多數四等同割引券　金貳拾錢　四千五百本

釀造元　大阪府堺市　大塚合名會社

大塚京城支店　京城明治町二丁目　電話四〇一番
大塚大連支店　大連吉野町　電話四〇四番
大塚安東縣出張所　安東縣市場通　電話三一〇番
大塚釜山出張所　釜山南濱町　電話一三一番
大塚平壤出張所　平壤大和町　電話四八番

果然米國は反對
我滿蒙除外條件

我が政府より四國借款團加入に就き滿蒙除外を條件とする件に就き英米佛三國政府に對し交涉中の處最近米國政府は國務卿ランシングの名にて右除外に同意し難き旨回答し來れり米政府の斯る態度は豫て豫期されたる處なるが英佛兩國の意嚮は未だ瞭かならず之れに對し四日閣議にて審議する處ありたるが來る九日外交調査會にては講和條約正文が樞密院に附議さるゝ以前一應之れを審議し後主として右借款問題に就き協議す可しと(東京特電)

對墺調印猶豫

講和會議は對墺條約考慮の爲め更に二日間の猶豫を墺國に許したり墺國全權は多分十二日同條約に調印すべし(巴里電報)

フ港問題解決か
英佛兩國政府讓歩か

英佛兩國は既に對獨講和條約批准準備を完了したるも該條約は三大國が批准を爲さざれば其効力を發生せざるを以て英佛兩國は日本若くは伊太利をして英佛と同時期に批准をなさしめんことを希望する意嚮を有するもの如くなるが伊太利はフユーメ問題に關する要求の依然として容れられざるより如何に英佛兩國よりの勸誘あるも自國の要求にして容れられざる限り決して之に應ぜざるべく又我が國も批准の時期不明なるを以て英佛兩國政府當局者は目下巴里に於て種々協議しつゝある趣なるが或は批准促進の必要上フユーメ問題の如きも伊太利に對する態度を緩和するに至るべきかと云ふ(東京電報)

條約再修正可決

米國上院外交委員會は講和條約批准書に挿入すべく四個の再修正を可決せり右決議中二箇年の豫告に依り國際聯盟より無條件にて脱退する權と盟規約第十條の下に何等の義務をも負ふことを拒絕すること及び米國議會の共同決議を承認する件あり即ち右共同決議とは米國が從來公言したるモンロー主義に基き米國自身裁決すべき保留したる國内問題は仲裁々判に附せざるべしと云ふにあり(華盛頓電報)

米國大統領出發
講和條約批准勸說の爲め

米國大統領ウイルソン氏は講和條約批准勸說のため各地に於て演說すべく一萬哩に亘りて旅行すべく三日華盛頓を出發せり蓋しウイルソン氏は講和條約に對する國論を統一せんとするものにして其華盛頓出發前上院議員民主黨領袖ヒツチコツク氏に對し語りて曰く對獨講和條約は結局修正若くは『破壞的留保』をなすことなくして批准せらるべしと信ずと、ウイルソン氏は其旅行中講和條約批准の遲延は生活費騰貴に關する規則の制定鐵道問題及び一切の改造問題の解決を阻害する旨を力說する筈にして氏の所謂『條理明白なる問題』に就て滿足の意を披瀝せりヒツチコツク氏は曰くウイルソン氏は講和條約特に國際聯盟に關して詳細なる說明を爲す方針なりと、尚大統領は上院に於いて論爭の激しき間に國民は條約の内容を眞に知悉すべしと思惟し居れり(華盛頓電報)

桑港到著期

米國大統領ウイルソン氏は九月十八日を以て桑港に到著すべし(桑港電報)

條約批准勸說

オハイオ州コロンブス發電＝ウイルソン氏は市民に對し條約批准を勸說して曰く米國にして國際聯盟規約と共に講和條約を批准せざれば世界が戰爭の疲弊より恢復する事覺束なかるべく或國民は他國の征服を擬め新に努力すべしと斷言し國際聯盟は將來の戰爭を防禦する唯一の機關たるべし聯盟無くして平和は維持し難しと(桑港電報)

文展新官制

……制局に回附し本月二十九日……新官……なるべし……骨子は專ら……

獨戰爭犯罪調査

獨逸國民議會はシヤイデマン氏を委員長とする外交委員會及びペテルセン氏(民主黨)を總裁にコター氏(中央黨)を副總裁とする戰爭犯罪調査委員會を設置せり(ルーター電報)

オ政府更迭事情

新任オムスク政府首相代理ギンマ氏は曰く今回のオムスク政府閣員の更迭は閣員不一致の結果にあらず寧ろ一致を望める結果なり隨つてオムスク政府部内にて何等政治的危機なし首相ウオルゴスキー氏は民主的の愛國の人なるは内外の知る處にてルス氏は手腕の人を首相とする内閣は交迭の必要なし大藏大臣ミハイエル氏は敏腕の大政治家なるが氏の辭任は遺憾なりされど這は政治的意味のあるにあらず單に事務的都合に出でしものなり商工大臣フレンチヤク氏は一箇月後に巴里より著任すべし(浦鹽電報)

和議開會說無根

中央政府は九月十五日を以て和議開會を希望し王揖唐氏は十日前後南京に到り李督軍と會見の上進退すべしとの說專ら行はれつゝありされど右は單に一說に過ぎず王氏の南下は未定なり從つて和議開會は何日開催せらるゝや豫測し難し(北京電報)

警官派遣理由
爆彈事件に關係無し

爆彈事件に鑑み既定の方針を變更し警備を嚴にし或は臨時に巡査を増派すべしとの說あるも當局は之等を否認し爆彈事件の如きは不逞の徒の爲すところにして之を以て鮮人多數の反抗するものと解すべからず從つて既定方針には何等の變更を加へず唯督府當局の衛兵の如きは追々之を撤廢すべし近く警官の派遣するに決したるは官制改正と同時に各府縣に憲兵廢止に伴ふ巡査要員の募集を依賴し置けるが今回人員確定して各府縣より各別に渡鮮せしむることゝなりたるに因れり次に目下總督府出張所にて募集中の巡査は應募者あり次第若干宛渡鮮せしむる筈にて既に其一部は出發したり此志願者は朝鮮に於て警察官練習所に入らしめ練習を終へたるものより順次任務に就かしむる方針也と語れり(東京特電)

總裁就任說

西園寺侯は帝室編修局總裁に就任すべしとの說あり(東京電報)

山縣前總監

山縣前政務總監は六日朝上野發日光行在所に伺候し天機を奉伺し辭任御聽許の御禮を言上即日歸京せり(東京特電)

外調會開催

臨時外交調査會は九日午後三時首相官邸に於いて開催さる可し(東京電報)

長崎上海間海底線開通

遞信省發表＝去る二日以降不通中の長崎上海間大北電信會社海底線は五日夜一線開通し他の一線は六日中に開通の見込なり尚ほ八月三日以來不通中の長崎上海間本邦政府海底線も五日午後十時開通せり(東京特電)

物價調節問題
當局の考究

物價調節問題に對し政府は過般の閣議に於て非公式に考究しその後高橋藏相山本農相床次内相等前に於ても屢意見の交涉行はれたる結果先づ農商務省に於て具體案を作成することゝなり山本農相は直に部下を通じ專門的調査をせしめつゝあり而してこれが調節策としては世上に議論せられ居る通貨收縮政策を始め國民生活に必要なる諸物價の輸出制限又は絕對禁止俸給生活者增給策公設市場の增設或は一部必要品價格制限等所謂調節策緊急要項二十四種類に區別しつゝあり而して日本現時の如く生產者より消費者に移るまでには仲買商人等の複雜なる手數を要し從つて生產價格と消費價格に大差異生ずる情勢なれば配給制度の改善を急務とするものなるが近く之れに對して何等か方法を講ずるに至るべしと傳へらる(東京電報)

木炭相場強硬

木炭相場は益々強氣配を呈し各產地共品勝ちを告げ東京着の木炭は日々減少の狀態にて近く騰貴を來すべく豫想せらる因つて農商務省にては各地の生產額並に消費狀態に就き調査して臨機の處置を執り是非共需給を調節ならしむべく準備中なるが現場にては生產地の勞銀騰貴の爲め收支相償はず休業の狀態なる事を以て政府が調節策を講ずるも尚先高なるは免れざるべく但今大林區署に於て有林を伐採して木炭するも勞銀の昂騰は如何ともなしがたきを以て商人は早くも先高を豫想して買付けに手しはじめ居れば本年は騰勢を免れずと(東京電報)

……係のものとし斯界の權威を保たしむるなりと(東京)

鮮滿片々

元松間海底線

北鮮と内地との聯絡を取つて居る松江元山間海底電線は大正元年敷設以來日尚淺きに拘らず昨今一日取扱數實に一千通以上に達し内地から朝鮮咸鏡北道に至る電報通信は全部此松元線を利用するので將來益々重要なる通信機關とならんとしつゝある此線は北鮮貿易の發展上にも滿洲一帶西伯利方面の軍事上にも重要視さるべきである(元山)

鳥致院倉庫落成

天安驛前空地へ今春以來建築工事中であつた鳥致院共立倉庫物產會社の倉庫は此程全部落成を告げたので一日より營業を開始したり(鳥致院)

大邱米豆取引所

大邱米豆市場關係者間には米豆の集散都市として面目を一新し來り且つ將來大發展を遂げんとする大邱に米豆取引所の設置の必要ありとし米豆集散市たる實を擧げるに努力すると同時に總督府へ認可の申請を提出せんと略ぼ意見の一致を見たとのことである(大邱)

撫順と虎疫損害

現在撫順に於て最も苦痛を感じ居るのは虎列拉であるから苦力は五十名宛一棟に收容して居るが内一名の患者を生じたら全部五日間休業せしむる殊に最近は鐵道が防疫注射を爲すので苦力は之を嫌つて出勤しないものが多く少なからざる打撃であると片山滿鐵理事の視察談である(大連)

會寧電燈認可

會寧電燈會社は大邱小倉武之助氏を中心とし同地の有志と相提携して總株數千二百株の六萬圓資本を以て組織し當局に對し是が認可を申請中の處此程認可指令到達したので小倉氏は急遽來寧し總會を開き事業著手の方法を講究した由であるが機械類は一兩日中には到著の筈で點燈の見込で本年中には點燈の運びに至るであらう(會寧)

土門嶺隧道

吉長鐵道の土門嶺トンネルは同鐵道開通以來重要問題の一であるが費用の關係上延び〳〵になつて居たが同所の勾配餘りに急で一箇年間の不便と失費多大の爲め支那交通部でも大英斷を以て昨年隧道掘鑿に決し敷價三十六萬圓を以て土木業大倉組に請負はして大正七年十月頃から著手してるが工事用煉瓦製造工場の築造其の他の準備を終り多期から吉林及び長春兩方面より掘鑿を始め延長千六百二十一呎、幅十八呎、高さ二十一呎の隧道を九月二日夕迄に到つて無事貫通せしめたり之れに依りて從來迂餘曲折して而も三十分の一の急勾配を有した同所は百分の一の勾配に減ぜらるゝ勘定である尚列車の運轉は明年五月である(吉長)

旅順衛生協議會

旅順市役所では三日午前十時各衛生關係者の集會を求め防疫上に就き協議をなしたが石井衛生主任は防疫經過の詳細說明をなし各自意見を交換し正午散會した(旅順)

京畿防疫道令

京畿道にては虎列拉豫防に關し五日附道令第八號を以て傳染病豫防令第十七條に依り左記事項を發し即日施行せり

開城郡松都面に於て健康診斷又は死體檢案を行ふこと、開城郡松都面方面に於て祭祀供養興行又は集會等の爲め多人數の集合すること を禁止すること、千波里川防波堤全部に於て漁撈游泳を爲し其他河水及井水を使用することを停止すること

青年會夜學校擴張

過般太平町通りに移轉したる青年會夜學校にては這回教場を增加し内部を整理し新教員を迎へ五日より開校せり

增派巡査出發

朝鮮增派巡査六十名は五日夜東京驛發赴任せるが近く約百名赴任すべし(東京特電)

三宅參事官渡歐

三宅司法省參事官は八日東京發九日神戸より渡歐すべし(東京特電)

日貨排斥と邦商の打擊
綿絲影響僅少

此程南支方面より歸城せる某氏は排貨と邦商の打擊に付語つて曰く今回の排貨運動は北京以南の各都市に於て最も猛烈を極めたるが殊に上海の如き全く其策動地たるの觀があつた此運動は五月七日の所謂國恥記念日に國民大會を開催せしに端を開き爾來各種團體の不買同盟の進行に據りて益々其範圍を擴大したそして該暴動の日貨に影響せる内にも

綿絲綿布

綿絲は對支貿易の重要商品の故から五月九日彼等の標的となれるも當時綿絲布は共に品薄底の折柄にて支那商人は充分買氣あるも不逞の煽動者は脅迫、制裁等を以て彼等商人を惱まし引續き支那人の邦商への脅迫の上本邦商品の運送に妨害を加ふる爲め遂に五月十七日綿絲取扱の支那商人は本邦商品の非買決議を行へり即ち(一)本日綿絲不買のこと(二)既約品は支障なきこと(三)當地日本人經營の紡績製品は此決議より除外のこと等にて

其範圍は

所謂綿絲たる日本綿絲のみに限り既約品は止むを得ざるも新規契約を中止するを申合せに過ぎず而して同國人經營の紡績工場製品は右決議より除外されしも六月一日以て通關業者は是等綿絲の通關をも引受けざる樣になつた此騷動の突發當時は一六手美人標等一千二〇手戎、變通標等合計一千數百俵を算し折柄、不需要期の爲め一般商人の買手控への際とて本邦綿絲の被る影響は頗る僅少であつた其後、一般支那商人は本邦品の輸入全くなきを氣構へ先物七九月物の

支那絲に

買氣を萌し現物は逐日、回復の上現在に在りては暴動發生以前に比較し寧ろ好況の氣配を示した、然し需要者は依然、暴動者の脅迫を恐れて來店せず甚だ寂寥の觀がある品物は内密に引合せある許りかにて日本内外に之を求め難き細手四十二手の如き同地需要が投機的の先物取引に於ては相當の契約を見て居る今回の不買同盟は支那商の自發的企圖に非ずして暴動者の脅迫その他の妨害さへ除かば再び支那絲に需要の實勢に復す可く支那綿の需要は具體的に遂行することが出來ぬ事情にあるので結局は自然消滅に終る可く支那人側は茲に暴動を悔悟しつゝある

英國產業國有
新嘉坡朝 鶴尾正五郎氏談

今日歐米に於ける勞働問題は啻に勞働時間と賃金の問題のみならず勞働者が企業の經營權を掌握せんとするにありこの說に依つて主として英國の勞働問題は論ぜられ居れり英國の勞働問題は夙に革命の色彩を帶び鐵道從業員海員鑛夫三團の三角同盟を作り鑛夫スマイリー氏は牛耳を取つて石炭鑛山の國有を主張し遂に國内の輿論となりたる爲め政府も該組合を承認するの止むなきに至り妥協調査會を開き議長サンキー氏は……側三名を選び判事サンキー氏が議長となり協議の結果鑛山は國有とすべきものなりとの議論を爲したる又政府は之れに反對し軍隊を用ひて壓迫を加へんとしたるも軍隊が勞働者側に加擔せる爲め遂に政府は屈服するの已むなきに至りより更に手を替へ勞働組合の糧道を斷たんとする手段に出でたるも大勢既に如何ともする方なく又復政府は之に屈伏するに至り鑛山國有の決議の爲め鑛夫五名政府側二名技術者一名消費者一名總計九名の委員を擧げ鑛山國有實施の方法を研究に著手せり若し此の國有にして成功する曉には紡績、土地、鐵道、港灣の國有論も續々現はるべき模樣にて一步英國は革命的氣分に打たるゝ有樣にて彼の鑛夫組合のスマトリー氏の如きは鑛山主貴族の資本家と會見して遺憾なく其主張的峻烈なる質問を發し資本家をして顏色なからしめ居たるが其意氣誠に旺んなり(東京)

朝鮮本部長
赤十字 愛國

赤十字社總裁閑院宮殿下には先般水野政務總監に赤十字社朝鮮本部長を又愛國婦人會總裁閑院宮妃殿下には水野政務總監夫人に愛國婦人會朝鮮本部長を何れも囑託されたり

主計會議開會

憲兵隊司令部にては新設憲兵隊組織に對し主計會議を開催せり

大阪財界便り
大株增資運動

……市場に於て……一昨日井竹三郎、藤本清兵衞、田附政次郎の諸氏を黑幕として矢面に立てる大島寅太郎一派の主唱せる大株增資運動は五日大阪ホテルに於て株主有志の懇談會を開催し各自の意見を綜合して大々的運動を試むべしと

酒造米賃踏業

酒造米は從來主として賃踏業者(水車業者)の委託を以て精白するを例とし之に於ける水車業者の收入は……醸造家所有の水車又は賃搗水車にて賃踏營業をなすものに託して精白せしむるを常とし古來より其從業者には右收入の外に勘定米と稱し踏米一石に對し三分乃至四分を所得とする習慣なりしが近年米價の昂騰と醸造家の賃銀騰貴に依り一般の水車業者にて過剩を生ずるに至り本年は往吉谷其他の水車に過剩を生じたるに至り本年は往吉谷を始め各地にて多大の精白能力を有する水車は殆んど製粉業其他に轉じたるもの多く從つて本年度の賃貸料の如きは……昨年は往吉谷一等場所一箇年間の賃貸料約六圓五十錢盧居谷五六圓位なりしもの本年は往吉谷一等場所四圓盧居谷の便利惡き場所は一圓見當となり目下貸借の契約あるも借賃は決定し居らざるやにて當業者及び水車所有者に取りては大なる打擊なるべく此の狀態にて進まんか近き將來に於て當業者は轉業し水車は水力を他に利用せらるゝに至らん趨向なりと

京畿種苗場水稻

京畿種苗場栽培に係る二百十日前後に於ける水稻生育狀況を聞くに連日旱天打續き多少用水に不足を生じたるも八月下旬に至りて降雨あり病蟲害其他の災害なく概して良好の生育を見つゝあり早神力、日之出、多々羅の草丈莖數を示せば左の如し

種類	草丈	莖數
早神力	三尺二四	一七本
日之出	三、五〇	一四
多々羅	三、四三	一五
平均	三、四三	一五

昨年同期に比し草丈に於ては殆んど相違なく莖數に於て二本計減少せる由なり

毛織物毛布市況

……

支那向爲替引上

朝鮮銀行にては橫濱正金銀行に於ける支那向き利付爲替手形割引率は從來六分五厘なりし處來る八日より七分に引上ぐることに決定したるを以て同行も同日より同率に引上ぐることに決せり

仁川の被害

三日午後の大暴風雨に於ける仁川……

陸上被害

……

新市街土地會社
元山

……新市街土地會社……資本金三百萬圓……元山驛附近の地所約七萬五千坪を基礎とし資本金三百萬圓の土地株式會社設立計畫は目下頻りに步武を進めつゝあり近く具體的發表を……

鳥瞰錄

米國の上院外交委員會は……外交委員……支那が講和條約に調印を拒絕したのは拙者の勸告に基いたと……▲此の八は上海で御座るで大見得を切つた……騷な先生が居る▲此のミラード、レヴューと云ふ……

人事消息

大隈還相の近什 願ひ叶ふ二百十日や日本晴

▲北島醫學博士 板東衛生課長と同伴六日午前七時南大門驛列車にて入城直に十時發列車にて歸東
▲大橋與一氏(大橋銀行頭取)六日入城不知火旅館へ
▲鈴木熊太郎氏(大邱朝鮮郵便貯金支配人)六日入城同上
▲荒木要次郎氏(新義州朝鮮木材株式會社長)六日入城同上
▲工藤壯平氏(兼任印刷局長)六日午前十時龍山なる同所に赴き新任の挨拶を兼ね一般事務竝に業務狀況の視察を爲したり

公示催告

京城府旭町一丁目……番地 岸原善平
……品名栗……貳百五十九俵……保管期限大正八年……保管料……火災保險……京城府……倉庫……株式會社……
右證券ヲ所持スル者ハ……大正九年四月二十八日午前九時迄ニ當院ニ其權利ヲ届出テ且證券ヲ提出スヘシ若シ右期日迄ニ届出及提出ヲ爲ササルトキハ其證券ハ無效ト宣言セラルヘシ
大正八年九月二日
京城地方法院

廣告
九月四日本紙廣告冷氷約五千貫賣却ノ件ハ取消ス
大正八年九月六日
京織道

露語講習生募集
本講習會ハ特別敎授ヲ以テ實業學校露語夜學科ニ編入スベキモノトス……入會金五圓……九月十日マデニ申込アレ……

解雇廣告
右之者今般都合ニ依リ解雇候也此段廣告候也
大正八年九月七日
京城支店詰 池田正一
仁川 白神洋行

電話
京日案内

氷
卸小賣 御用命次第配達可致候 京城黃金町三ノ二九一 入田屋號

御袴專門
山崎袴店 京城本町四丁目

看護婦及見習看護婦募集
希望者履歷書携帶來談あれ 電話二〇四 幾野病院

店員入用
希望者御來談を乞ふ 京城本町三 電話一五五九 大山商店

記者及外務員募集
希望者履歷書持參來談あれ 京城本町二丁目 新大陸社

外交員募集

女子事務員採用
高等女學校卒業程度未婚者……京城若草町 西村商會

石油發動機 附屬品共 一臺
吸入瓦斯發動機 附屬品共 一臺
直立型汽罐 附屬品共 一臺
右物品當所構内現在ノ儘競爭入札ヲ以テ賣却候ニ付キ御希望ノ方ハ現品御熟覽ノ上九月十八日入札書御差出相成度候
同日午後二時開札ス
京城仁義洞 東亞煙草株式會社朝鮮製造所

試驗問題集
日鮮人 文官普通 判任官 雇員巡査
法制研究會編 發行所 京城本町 ウツボヤ
本書は朝鮮に於ける日鮮人の各官廳の應試者の爲めに大正元年以降最近に至る迄の前記常用試驗問題を蒐集し多數の應試希望者をして試驗の槪況及程度を知らしめ必勝の準備を與へんと欲して編纂せるもの應試者諸氏の此書を通讀して其適否を研究せらるれば得る所尠少にあらざるべしと信ず
菊半形紙數二百二十頁 定價金五十錢 送料四錢
賣捌元 京城大平通 京城日報代理部

廣告
▲舶來又は和製トランシット
▲同上レベル
右新古を不問購入致度御通知次第社員を差出すべし
京城府榮町六(電話五一七番) 黃海社工務部

大日本優等清酒
白鶴
品質純良 衛生無害
灘御影町 嘉納合名會社
京城本町二丁目廿番地 前田酒店

商品月賦販賣
勤儉貯蓄主義 廉價販賣主義
三年百圓契約每月一圓五拾錢拂込さすれば商品中途貸付及び契約金全額の貸附特典あり貯金と金融兼備の最良好機關たらんとす御利用被下度御愛顧を切望す
報國公債株式會社朝鮮支部
京城府若草町百六番地 電話三〇三番
營業案內說明書等進呈
▲外勤社員高給招聘御婦人の内職として紹介料一日壹圓
▲各地代理店希望の方は御申込を乞ふ

保險金受領廣告
被保險者 品川泰介
一金壹千圓也
右者豫て日清生命保險株式會社に保險契約致居候處先般死亡候に付當地代理店北村治平殿經由頭書の保險金正に受領致候茲に同社の懇切確實なる事に生命保險の人生に最も必要なる事を謹告候也
大正八年九月
江原道春川 品川遺族

眼科專門
金井眼科醫院
京城若草町(總督部通り若草町新道路中程) 電話一五五七 新築落成◎入院隨意◎日曜祭日午前中

大阪期米特電 神戸期米特電

文展新官制は先般文部省より法……の交渉全部終了次第同時に發表……其待遇方法を帝國學士院と略同……三日朝に至りて一時減……

思想問題、勞働問題等で手腕を發揮した

故野口警務局長の事　趣味は働く事酒は一升位飲んでも平氣だつた

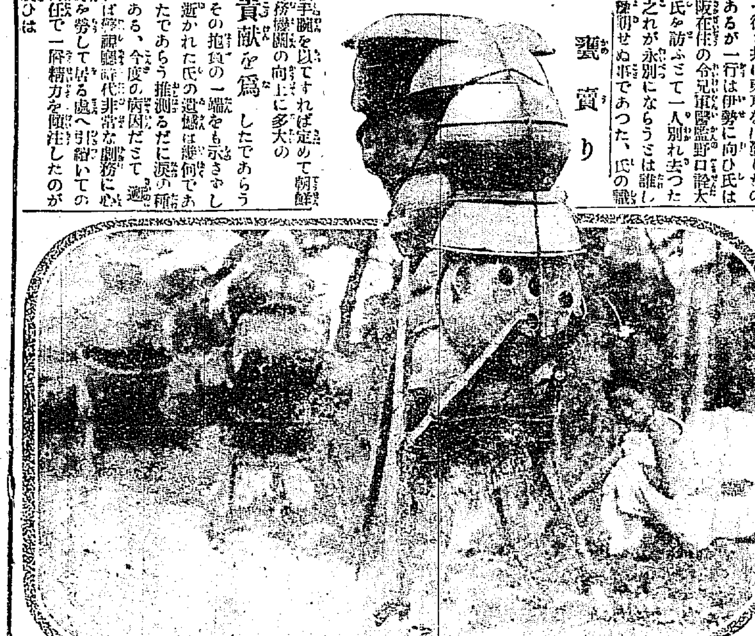
野口局長の訃に接せる岡部視察官は愁然として語る野口君と仕事をしたのは僅一箇年であるが此思想問題、勞働問題等で君は充分手腕を發揮し巡査の待遇其他警視廳の改善に全力を注がれ殊に朝鮮警務局長と定つた時の活動は目覺ましいものであつた水野政務總監が窃に警務局長の最適任者を尋ねられた時直ちに野口君を推したが同君は八十以上の老父を殘して遠方へ行き度くないと云ふたけれど國家の爲め遂に意を決し死ぬまで働くと云つて赴任の途に著いたのである趣味は働く事で宴會なぞで一升位酒を呑んでも只ニヤリと笑ふ許りであつた(東京特電)

警察界の大損害

抱負の一端をも示さずして逝く氏の遺憾は幾何ぞ

伊藤秘書官談　朝鮮の地は踏まぬが事務は執つて居た

野口警務局長は溫好な事務に精勵な立派な體格を有つた堂々たる偉丈夫であつた、突然此好適な警務局長を失つた朝鮮警務機關の損害は奈何ばかりであらう、今度の總督府官制改正發表前に一番早く役割が決定して疾くから活動して居たのは野口氏で守屋氏で野口氏は警務局長としては朝鮮の地を踏まず旅途半にして斃れたけれ共事務は東京に於て既に執掌して居たので田本郷町の總督府出張所を本部として夜の目も寢ずに奔命して居られた非常な活動振りは遺憾なく氏の本能を發揮したものであつた、今度も去月二十八日一行と共に東京を出發したのであるが一行は伊勢に向ひ氏は大阪在住の令兄軍醫監野口詮太郎氏を訪ふとて一人別れ去つたが之れが永別にならうとは誰しも豫期せぬ事であつた、氏の職責を以てすれば定めて朝鮮警務機關の向上に多大の貢献を爲したであらうにその抱負の一端をも示さずして逝かれた氏の遺憾は幾何であつたであらう推測るだに涙の種である、今度の病因だとて通例であれば總督府時代非常な劇務に心身を勞して居る處へ引續いての轉任で一層精力を傾注したのが或ひは病の素因を爲したのではあるまいか、縱令病に斃れても夫れが職に倒れたと云つたとて誰が異議を稱へやう唯々追慕に堪へない



臨月の夫人に　悲報を傳ふ

故野口警務局長は夫人ひろ子(三六)との間に長男務(一三)長女さし子(一〇)次女すみ子(七)三女のぶ子(四)の一男三女あり夫人は目下臨月にて夫君危篤の報に接せるも看護の爲め西下する事さへ叶はざりし有樣なり(東京特電)

……崎警務部長等は五日夜野口氏の留守宅築地本願寺裏南小田原町に夫人を訪ひ出產間近き夫人に對し野口氏死去の旨報せるに幾分興奮の模樣見えしが元來氣丈の性質とて殊に出發前萬一の場合を野口氏より言置きし事とて涙もなく首垂れたりと(東京特電)

葬儀は十日　青山にて執行

故野口氏の遺骨は七日朝八時四十分東京驛に到著し十日青山齋場にて葬儀を營む筈也(東京特電)

帝國美術院　規定發表さる

院長は森鷗外博士

帝國美術院規定五日文部省より發表されたるが院長は森林太郎博士審査委員長は黒田清輝子爵幹事は正木直彥氏に確定せり會員の顔觸は

日本畫　今尾景年、富岡鐵齋、河合玉堂、横山大觀、竹内栖鳳、山本春擧、松本楓湖、小堀鞆音、下村觀山、下條正雄

西洋畫　岡田三郎助、和田英作、黒田清輝、中村不折

彫刻　高村光雲、新海竹太郎等

なるが多少の變更あるやも知れず(東京特電)

久美愛丸大破す　滿潮時には全部に浸水

三日午後七時仁川沖永宗鳳島の南端頂島に擱座せる大阪商船會社傭船久美愛丸(七五四)救助の爲め五日午前六時仁川より現場に急航せる鏞工丸は同日午後七時歸港せるが久美愛丸は頂島の突起せる

岩礁の間に打ち揚げられ

船首を東北に向け右舷海面に約十三度の傾斜を爲せり外見に支障なき如くなるも船底の破損大なる爲め滿潮時には船内全部に浸水し干潮時に於ても船底尚ほ多量の海水を存する爲め潛水作業をなさゞれば破損の程度判明せず船體は

卅五萬圓の保險を附し

あるを以て直ちに保險會社に引繼の手續をなせるが積荷の取卸等は詳細の調査を遂げたる上ならでは目下の處豫想出來ずと乘組員は半數現場に殘り其他は全部仁川に引上げたり(仁川)

分捕潛水艦　仁川入港は來月二日

舊獨逸潛水艦は來る十月二日午後一時仁川に入港し同三日より三日間縱覽を許す事に決したり

汽船の安否　何等消息なし　氣遣るゝ

朝郵汽船江原丸

九月二日午後七時仁川を出港し大連に直航せる朝郵仁川大連間定期船江原丸(七二二噸)は航行中三日午後の颱風に遭遇せるに非ずやと想像せられ頗る憂慮されつゝあり同船は遲くも四日午前には大連入港の豫定となり居るも今以て何等の通報なく消息全く不明なりと同船には積荷の外乘客五十七名あり

寶運丸

八月三十日午後五時西湖島を出帆九月四日仁川入港の豫定となり居る帆船第二寶運丸(五〇〇噸)は今尚は入港せず之れ又憂慮されつゝあるが同船積荷は原鹽四百六十噸にして乘組員十七名あり(仁川)

仁川築港　閘門壞る　開閉不能の爲め船舶は沖荷役

三日颱風の爲め仁川築港第一閘門に支障を來し開閉不能となりたるを以て當分の間仁川入港の船舶は港外に碇泊沖荷役を爲す事となれり破損の程度は未だ確定せず

當分の內單式開閉

滿潮時の出入可能　閘門支障の報に接して目下仁川現場に調査せる土木部長の談に曰く嵐の跡の整理、殊に浚渫船の遭難乘組員の屍體搜索等に全力を注ぎ尚細密の調査を遂げざれば破損の狀態計りかねるも從つて之が復舊修理の時期も豫想し難きも破損中は現在の復式閘門を單式に代へ完全なる一方の閘門のみの使用によりて船舶の出入は可能なり尤も是は滿潮時に限るを以て勿論出入に不便を伴ふは免れざるべしと云々(仁川)

城津の豪雨　被害頗る甚大

成北城津にては三日朝來豪雨あり夜に入りて益々猛烈を加へ午前二時に至り市街浸水旭町より本町に及び道路缺潰三箇所倒潰家屋七棟行方不明四人を出したるが諸官衙には異狀なく尙鐵道事務所敷地は浸水一尺に及びたるも五日に至り漸く減水に向へりと

臨海日誌

去らば元山よ　盡きぬ名殘

女子教員養成所　當番生

八月二十二日(晴)

あゝ嬉しかりし旅行よ。あゝ樂しかりし二週間よ。……月日の步みに關守なく、今日は親しみ深き元山を去る日となれり。山青く水清き松亭里の長汀、蒼海萬里をしのびし葛麻半島の岬角、幽邃閑雅を極むる釋王寺、新しき知識を得たる見學、さては興味深かりし曳網や、身體を練りし水泳や何れ忘れ難き思ひ出の種ならぬはなし。今朝も朝まだきより起き出でて盡きぬ名殘を惜みつゝ、海岸を逍遙せし友もありき。さてもこの地にありし二週間、特に我等のためにとて種々の便宜を與へられし元山新聞社長殿の御厚意は感謝して忘るべくもなし。

朝食後は出立の準備を整へて十一時旅館を發足し停車場へと向ひぬ。驛には元山每日新聞社の社長殿や丸金旅館の女主人やその姪御さん、ほかに本校の校友三名の方々に見送られたり。定刻十二時五分、一同を乘せたる汽車は靜かにプラットホームを離れて南行し始めぬ。一同謝意を表して名殘を惜めり。車窓より窺ふの風光を目送しつゝありしが葛麻に來りて眼界を沒す。一同席に復して歡談湧き始めたり。……早くも高山、三防の景を縫ふが如くにて、山を潜り谷を渡り、暗く又明るく、汽笛の聲はかまびすしかりしも、勝景に一種の趣を添へて一同は興深く眺め入りたり。洗浦、劍拂浪に來りて七草咲ける高原を嬉々織るが如くに走る。この時車中のそここゝに唱歌の聲聞えて長閑なり。德亭驛に著きては安先生と別れ、先生は驛より一里餘西に隣る面の家郷に歸られたるなり。日暮次第に衰へて、吹き來る風に涼味を覺ゆ。汽車西氷庫を過ぐる時江上に浮ぶ二三の帆船を見て一入家郷を偲ばしめたり。間もなく龍山驛に著き、此處にて一行の友、鈴木、西田、橋本は袂を別れ南大門驛に向ふ。汽車は緩やかにプラットホームに著く。諸先生や友人の出迎ひを受け、驛前の商店に到り。此處にて目出度く解散し各々家路に歸る。(終り)

海上被害

東萊丸(六二六)……

青年飛行家眼覺む　ダ氏の飛來に刺戟されて

民間飛行界促進の意味

從來我が民間飛行界は統一もなければ連絡もなく全く群雄割據の狀況で延いて飛行界不振の原因を爲して居つたので茲に民間飛行倶樂部と云ふのが組織されたが殆んど爲す所なく徒らに飛行界を攪亂したに過ぎなかつたので今回伊太利の詩人飛行家ダヌンチオ氏一行の東京飛來を機として帝國飛行協會の青年飛行家の面々は此機會に於て一の民間飛行團を組織し各自の連絡統一を圖り併せて飛行界の發展に資すると云ふ計畫を立てたもので民間飛行界の

花形伊藤

音次郎氏や山縣豐太郎氏等は郵便飛行打合せを兼て去る一日群馬縣尾島町の中島大尉を訪ひ中島大尉、水田中尉、飯沼氏等と會見し種々打ち合せする所があつたが近く東京に

郵便飛行

等を控へて航空界漸く賑はんとする所から全帝國飛行界中堅なる所の會の

創立總會

を開く由で洲崎飛行場の井上中尉を始め米國歸りの毛呂小栗氏其他參加すべし(東京)

稍小康　鎭三浦虎疫　一層徹底的防疫を要す

當局の防遏と市民の自覺とに因り新患者三十內外累計二百五十名となり一時の猖獗に比し稍小康の姿なるも茲三日は最も嚴戒を要すと謂ふ三菱にては一般の休業を爲し社宅に浸潤しつゝある模樣なるが一層徹底的の防疫を行はゞ漸次下火とならん……本府より六十名の應援來るとの事なれど未だ到着せずと(鎭三浦特電)

浦鹽に虎疫　浦港警戒す

浦鹽埠頭の支那人間に數名の虎疫患者發生し蔓延の兆あり浦港に於ける防疫は一層嚴重となれり(浦潮特電)

内地汽車辨當値上　其代り實質本位

汽車辨當は來る十日より左の如く値上げすることとなれり(東京電報)

上等辨當三十錢を四十錢に並辨當二十錢は現在通り、すし十五錢を二十錢に改正す、但し並辨當は從來二重折なりしものを一重となし其の寸法は長さ六寸五分横四寸深さ一寸三分にして實質本位とし飯は必ず百匁以上を入るゝ筈

一名を救助し　死體一個を發見

三日颱風の爲め仁川港頭に避難せる土木局浚渫船東萊丸乘組員中行方不明なりしが五日午後に至り屍體發見或は救助されたるは運轉手中多一(生存)火夫原野好太郎(同)火夫原松太郎(屍體發見)の三名にして其他は尚行方不明なり……大渕田增太郎、韓智順の兩名行方不明なりと

京日紙上俳句會

本紙讀者の俳句同好者諸君は日常眞劍に各自己の句境を開拓するに努められつゝある事と信じますが、然し一層其進境を圖るには自己の作品を提して信頼すべき人の批判を受くると同じ道程を進みつゝある人の作品を見て之れから刺戟を享くる事も必要と信じます、本社茲に見る所あり多數の同好者諸君に對し自己以外なる多數作者の作品を鑑賞し其結果に徹して眞の自分といふものを見出し得る機會を與へ一層句作の向上に資したいと云ふ考へから左記規定に依つて投句者の互選俳句を募集する事にしましたから流派の如何を問はず此の擧を贊し奮つて投句せられん事を希ひ致します。

▲課題『蜻蛉』『砧』一題二句計四句

▲整理上の都合に依り投句は一題每別紙に認め尙ほ各自に住所、姓名、雅號を記載し九月二十日迄に本社編輯局俳句係宛送付の事(投句用紙は可成半紙の二つ切を用ひられたし)

▲右集句は無記名にて本紙に逐次發表すべきを以て投句中より二題を通じて最も嚴重に四句選拔の上選句番號(蜻蛉何番、砧何番と記載する)を葉書の表面に「互選俳句選句」と記載し本社俳句係宛送付の事

▲右互選句中に本社日報俳選者の特選句は之れを本紙上に發表し互選高點句作者五名、特選入選句作者五名には些か其の勞に酬ゆる爲め左記價格の商品券を贈呈します。

▲互選高點句　一等(五圓券)二等(三圓券)三等(二圓券)四等(一圓券)五等(五十錢券)

▲特選入選句　一等(五圓券)二等(三圓券)三等(二圓券)四等(一圓券)五等(五十錢券)

京城日報社

雨戸を開放して寢るな　初秋の衛生は特に注意

醫者が醫いと云つても朝晩は涼しい冷風が吹いて病氣に罹され易い季節になつた此季節に病弱な人は病勢が昂進して所謂傳染病流行期になるのであるが特に

結核性の素質を持つた

人は尤も注意すべきである晩夏初秋の當季が何故病氣を昂ぜしめるかと云ふに主な原因は盛夏の苦熱と鬪つて内臟が虛弱にして居る頃長い夏に對する警戒が漸次に忘られるとになる爲めで或る節は此節は

夏季に於いて繁殖した

病菌が恰度人體を冒す力を育てた時である爲めに人間の抵抗力が其病菌に征服されるとになる然れば此抵抗力を養ふには何うすれば好いかと云へば人體に於て三個の注意を要する即ち疲勞しないと

胃腸を害しない

と風邪に罹れないと言であつて第一の注意としては充分に睡眠する事と過激な勞働と煩悶苦惱をしない事第二は不熟な果物許りでなく病菌が附著し易い食物は余り熱湯か日光に曝すか水道の水で洗滌しなければ危險である元來病菌は少數の場合に於ては人體を冒すとが出來ない故に以上の如くにして出來得る

就寢の際

に戸障子を閉るだけ病菌が勢力を減ずる所くすれば胃腸を冷す事を防ぐことも出來る最後に夜分は必ず腹部を冷しては不可ない從つて小兒には腹卷を勵行し家族的には冷風の侵入を防ぐ必要がありつて開放する場合は成るべく上部を開けて下部を閉めるとにせねばならぬ斯ても尚咽喉を害ふた節は速かに療養して予防せねば病を併發し易いから醫師の診斷を受るとは必要であるが

簡便療法

としては鹽水か硼酸水を以て含嗽を行ひ咽喉の保護に努めねばならぬ更に病菌は人體を保護するものでなく人體に害を任する黴菌は地上や水中に潛んで居るので内外に出入し例へば大便として排泄し食物として飲食するやうにして勢力を増し勢ひを得た時に於いて一齊に

人間社會

を總攻撃するのであるから返すぐも病菌に對する抵抗力として身體の健全を圖らねばならぬ

美術院新同人

新歸朝の足達氏　美術院本年度の新同人は協議の結果足達源一郎氏を推薦するに決し近く發表する筈なるが氏は近く歐洲より歸朝せる新進作家にして今回『化粧』外十九點を出品し彩展の注目を惹きつゝあり尚ほ彫刻に肖像を出品せる下村觀山氏も亦同人の呼聲が高い(東京)

南山日曜學校　改稱式

從來南山本願寺に於て經營し來りし日曜學校は教職員の缺員に依り未だ隆運の域に達せざりしが今回別に花籤者も増員せられ其他の施設も愈々完備せられしに依り南山日曜學校と改稱し七日午前九時より左の順序にて改稱式を舉行する由

○假塚氏長女の訃　商科醫院假塚德氏長女しめ子孃は昨年來病氣の處六日午前六時四十分死去せり葬儀は七日午後二時途中行列を廢し旭町三丁目護國寺に於て執行する由

みだれ咲き

第百四十回　島山碧波作　森田久畫

自分の旅舍日名子へ戾つた藤村侯爵が、再び出宮を訪れた時は、階下の時計が十一時を打つて居た、が今しも寢衣に着替た出宮が、意外と叫んで入つて來て侯爵に向ひ、

『どうしたのです一層慌てゝ居らつしやるではありませんか』

努めて冷靜を裝つて居るが、出宮が心の驚きは蒼白に變つた顏の色に判る。

『外ではありませんが艶子がまだ戾らんので子爵が怒つたり心配をしたりして居るのです』

『えツ、艶子さんがあの儘戾らない?』

夫れ見たことかと云はんばかりに藤村侯爵の顏を仰いだ出宮は。

『そら御覽なさい、だから僕があの樣に云つたのです』

彼は藤村侯爵より驚くべき報告に接しると、著替た寢衣を脫いで何處へか出掛るやうな仕度を始めた。

『あら……』

隣室の談話を耳に挾んだお蓮も、夫と聽くと一寸小首を傾けに、井口と艶子夫人との間に於ける過去の秘密を知つた彼の女は、夫人が旅舍へ戾らぬと聽いて思案に暮れた。

『さうだ、屹つこさうに違ひない』

お蓮は是れには何か深い理由があると看破して餘り心配をしなかつた、夫人と井口が心を合せ、何か謀策して居ることがあるを知つた。

『兎に角僕子を宿に行かうではありませんか』

『は、參りませう』

先刻までは我儘氣隨で、口から出任せのことを云つて居ると罵倒した侯爵も、今となつては宛ら別人のやうな態度であつた。

『兎に角あんなことを云つて行つたのですから海岸の方へ行つて見やうではありませんか』

『さうですな』

醉も一時に醒めてしまつた侯爵は、出宮と共に米屋旅館を出て行つた。

『さうしやう』

蒲團の上に坐つたまゝで考へて居たお蓮は、自分の執る行動を思案して居たが。

『萬一露顯したら夫までとして私も艶子を見に行かう』

急いで身仕度をしたお蓮は、旅館の者が怪訝の眼を背後に浴びせるのを心の內に笑ひ乍ら、更け行く別府の町を海岸の方へ急いだ、出宮と藤村の姿を約半町ばかり先に眺めながら、遠く隱れに尾行を續けるのであつた。

『やア艶子ッ……』

町外れから左へ折れて海岸の方へ行かうとした時、前方から急ぎ足で來かゝつた男女の姿を眸に透すと、艶子と絶叫した藤村侯爵[illegible]

『あらッ…矢張り左樣だわ』

自分の想像が的中したのを知つたお蓮は、慌てゝ暗い軒下へ姿を隱した、さうして仔細に樣子を窺つて居ると。

『貴女、此の御方は?』

艶子夫人と連れ立つて來た男は怪訝の顏をして訊したが、此の男こそお蓮のためには、今日の今まで我が良人なりと信じて居た井口であつた。

『私の父でございます』

恥かしさうに頭を下げた艶子夫人は、藤村の前に寄り進んで

『お父樣、私は……』

後を語らずに泣き出したが井口の簡單な報告に依ると、艶子夫人が波打際より身を投げやうとしたのを通り掛つた井口が助けて旅舍へ送る途中であると云ふのだ。

『サ……左樣でございますか、夫れはどうも難有うございます實は少々仔細がありまして是れの姿が見えませんので只今探しに參つた途中でございます』

頻りと禮を述べて居る侯爵は井口の手より艶子を引取らうとした。

『兎に角一應御主人にお逢ひしまして御禮申します』

と、云つた井口は、侯爵の傍に佇立で居る出宮には目も呉れずに、軒下に佇立むお蓮に氣が付いて屹と眼を注いだ。

鐵英 婦科 藤井百太郎 入院隨意 濟生堂 本町三丁目

產婦人科 京城壽町電話二二〇一 醫學士 一宮[illegible] 一宮病院

一番惡い體格 東京が一番惡い

青年の體格の一番惡いのは東京市である大正四年度に於ける年齢十歳より十六歳迄の小學兒童に付東京市に住む子供の身長體重胸圍を百と勘定して之を各國都市の兒童の體格に比較して見ると全國兒童の平均身長は九八、一六で大阪市は九九、八七京都は一〇〇、二五でハンブルグ市一〇八、一四ボストン市一〇八、九五の比例を示し全國兒童の平均體重は一〇四、三二大阪市は一一四、五九京都は一〇四、二二ハンブルグ市一二五、八五ボストン市一二九、七九の比例で胸圍も全國兒童平均數は一〇二、〇三大阪市一〇〇、七一京都一〇〇、二七ハンブルグ市は一〇八、六九等の比例で何の點から見ても東京の子供の體格は常に劣等である隨つて東京府下に於ける徵兵檢査の成績も年々憂ふべき傾向がある大正五年に千人中甲乙種合格人員は七百九人であつたが大正六年には六百八十八人に減じ翌年には六百八十六人に減少し又身長五尺三寸以上の者は受驗者千人中大正五年には三百四十五人であつたが六年には三百五十八人七年に三百五十四人となり身長だけが無暗にヒヨロヒヨロ高くなり反對に體量は一年毎に減少し大正五年の平均體量は十四貫三百六十九匁であつたが大正七年には十四貫二百三十六匁に減少して居る此現象は全國中獨り東京府許りでなく實に三十一縣の多數に波及して居る。

日報歌壇

秋近し

□ 國田菖園(永登浦)

小さなるこの蟋蟀もひたすらに秋を鳴くべく生きゆくものか

□

箒木や草家の庭のひろ〳〵と掃き跡殘る朝は涼しも

八重葎繁れる野邊に山羊放ち空を仰げば物思ひ無し

柏の木の葉翻れ高きに登りきて人やは來ると振り返りけり

玉蜀黍の根かたに簡りほそ〳〵と蟲の鳴く夜はなやましき哉

この命生くるに悲し久方の銀河の砂よ降りて埋めよ

□ 草場哲郎(京城)

君在す都の空のしづもりに天の河は靜かに流る

たまさかに靜けき心しみ〴〵と醴き酒を汲みにけるかも

籠り居の佗しさにふと赤き酒汲めばしみ〴〵秋のけはひす

□ 高丘星子(永登浦)

假初のしつけの糸も取りかねつ君が情のこもると思へば

□ 露(京城)

きりぎりす鳴く夜二夜と重なればこよなく人の戀しかりけり

□ 大藤みどり(京城)

雨の夜の書齋に籠りて繪本など見入る丶淋し君のあらねば

□ 山澱春郎(京城)

思ふ事思ひ盡せば胸の中いさゝか安く室にまろべり

□ 友谷光榮(江原)

停車場の柱のかげに先づ君の笑顔見出でつ汽車は着きにけり

□ 淵川恭兒(馬山)

死せる人苦しめ人の名のみ先づ我眼にうつる新聞は悲し

□ 野山暁芳子(京城)

病みぬれば死にたる後の事など思ふ夜しも初秋の聲

□ 宮脇千代波(京城)

わが心昨日に變ける犠ましさ眼に入るもの、總て悲しも

□ 泉美津雄(京城)

諸落の女汁しく亡びゆく如くに枯る丶鷄頭の花

悪麗、悪麗、汝悪麗か因歩より堕めし眼に入る鷄頭の花

□ 秋村(鎮海)

朝月の光りうすれて哀細に吹くさしも音く滅る風かな

□ 曆須子(熊本)

はふり落つる此の涙など手に受けて誰草の根にかけて見る哉

卑く生きよ迎く歩めと君はしも確り給ひの梧桐のかげ

さりげなう笑みて過しぬ此の幾日我が心はも人は知らしな

現合によりては拜見に參上致すべし(京畿道楊州郡牧場給木生) ▲五月二日午後四時頃長橋町生魚商、横町にて自働[illegible]紹介[illegible]一丁目[illegible](長橋生) ▲京城市內にて業務の餘暇にても初歩[illegible]藥學を敎へて下さる特志者はゐないでせうか(大建築家のタマゴ) ▲[illegible]町田中生に謝す[illegible]惑の點頗る多し又事件の責任は[illegible]了したり(京畿道臨松赤) ▲[illegible]して來たのは吾々共敎員の身として初めて國民敎育に意義あるものさ[illegible](靜臣生)

新刊紹介

▲我が國(一七九) 國力の原素(上杉博士)恒久平和に就て(武者小路實篤)、獨逸へ(長瀬鳳輔)、政國主義の過去及將來(山崎源二郎)道家一言(山田縣人)生の目的は平和にあり(眞田海軍大佐)排日の中心地を廻りて(上原利丸)朝鮮の今昔(フレデリツク、コルマン)朝鮮人の思想取締書(加藤京城日報社長)漢詩(那賀獨嘯、藤野近昌氏の寄書に曰く『思想界の今日の社會に向は此の雜誌あるは聊か人意を强ふするに足ると謂ふべし發行者に對し感謝の念起る』云々とあり眞に此の雜誌は藤野氏の云ふ如く思想界混亂の現代に於て眞面目に我が國體を擁護し尙武の精神を鼓舞振作し以て我が國民の時向を知らしむるに於て努めたりといふべし兎も角大方志士の一讀を望む(二十錢東京麹町有樂町一の四興國社)

▲聖德太子實錄(久米邦武博士著) 此の書は久米博士が世に傳へらるゝ聖德太子の妄誕、虛說を正して太子が聖賢の道を行ふと共に得難き大政治家たりし事を敍述したるもの也、而も一面に於て此の書は當時の歷史を詳敍し、隨仁天皇の遺業以來歷朝の歷史を論じて此る時代史ともいふべく、殊に朝鮮關係の祕史の如きは確かに史家の一讀を要すべきものなり兎に角有益にして且つ多趣味なる快著述といふべし(二圓東京小石川原町一丙午出版社)

人參王 京城本町四丁目 電話一八七〇番 津村兄弟商會

糖尿病 ラシング錠發見

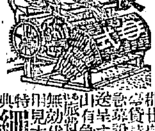
糖尿病にて永年悲境に陷り種々なる療法を試みるも更に甲斐なく又患者自身も全治し得ざるものと見做し適當なる療法を講せず徒らに死を早からしむるの不幸をまねく事往々有り本病は不治症に在らざる事を確[illegible]れたると同時に苦悶さる、[illegible]を救濟する目的を以て彼の歐米にて近時行はれつゝある專門大家の療法を比較し最も進歩せる新劑ラシング錠を創製す殊に原料の如きは西部亞弗利加に產する植物の主成分を配合したる物にて彼の忌むべき副作用なく小粒の錠劑にて至つて服用し易く理想的新劑にして本劑を服用する時は一週間乃至二週間にして其效驗顯はれ二三箇月間連續する時は殆ど健康に復し得らるる妙藥なり敢て同病患者にラシング錠の服用を薦む入用の方は直接申込を乞ふ

附記 專門家の食物養生法並に其他糖尿患者に適し得る食物の調理法をも藥劑に添付す

價 一週間分壹圓六拾錢 [illegible]

大阪市東區東雲町停留所前 メールオーダー商社 振替大阪三三一八五番

代表的稻扱 貸取引す(實用說明 安全取引)

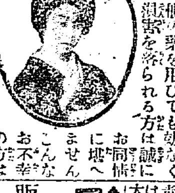


元祖製造 大阪難波[illegible]

胃がん 全快日誌呈 私方治療エキスにて全快致候新聞名記入御照會詳報候 和泉國鶴ノ葉驛北 奥喜太郎

月やく こまり不順でお心配の方へ

月やくこまり不順のため食物まつくむかつき時々下腹痛み何となく身體の工合惡くてこれまで色々と他の藥を用ひても効なく失望と損害を落られる方は誠にお同情に堪へません こんなお不幸の方は 一日も早く私方へお出になり何の副作用もなく妙に良くきく月經の出來ぬ方は返信料を添へてお知らせ下さい專門藥があります



東京市四谷信濃町市電停留所前 大阪曾根崎上一梅ケ枝町電停前 月經專門藥本家 便利店 窪田藥[illegible]

わきが を根本的に快治したいと思ふ人は誰れでも直ぐに效めがあり[illegible]學理と實驗から研究された良藥と療法を秘密で教へて上げます二錢切手封入申込 兵庫縣明石郡加古研究所

るいれき

病ガリ〳〵リ出來て困難の人は確實の効ある良藥により全治せり 助けの爲め二錢切手封入御申越の方にスグ詳報す 播州明石郡役所前 横山家本邸

梅毒腫物下疳横痃切疵痔疾擦傷等の良藥は[illegible]

本舖 大阪南區[illegible] 中井馬鑑製 定價 五錢 拾錢 三拾錢

商業登記

株式會社漢城銀行取締役[illegible]ハ大正八年八月貳拾五日死亡セリ 右大正八年九月參日登記 京城地方法院 開城支廳

法人登記公告

監事[illegible]ハ大正八年八月貳拾參日死亡 右大正八年九月參日登記 京城地方法院 華川出張所

最新刊

△提唱碧巖集 [illegible]

△法華要義 [illegible]

△圖解[illegible]術 [illegible]

◎近刊豫告 朝鮮大地圖 [illegible]

京城本町一丁目 大阪屋號

ぜひ一度御覽不用の節は返金す 美人珍寫眞 好む◎內容見本目錄は切手三十錢送れ直に密送す 青春男女 大阪市南區河原町一 菊水堂

▲有効確實ニシテ實證ヲ博セル マラリア特効丸 定價 金拾錢 貳拾錢 參拾錢 五拾錢 壹圓 郵稅金貳錢 販賣店 各地有名藥店

本舖 林藥房 京城本町一丁目

代理店 山岸天佑堂 釜山辨天町

代理店 大黑南海堂 平壤大和町

代理店 森田草藥堂 龍山元町二丁目

○ミツワ石鹸

凡そ石鹸は工業用、洗滌用、洗濯用、浴槽用、化粧用等各用途に從つて其種類を異にすと雖も、而も皆等しく、遊離の亞爾加里なく、遊離の脂肪なく、些の混合物なき化學上の純石鹸たらざるべからざるは素より當然のことなりとす。

皮脂の分泌量多くして而かも粗造なる本邦人の皮膚及び漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき化粧用石鹸は啻に化學上の純石鹸たるの故のみを以て其適否を論ず可ず

○ミツワ石鹸は化學上の純石鹸たるのみならず尙左の性狀を具備す

一 原料を精選し、脂肪に香料に、苟も刺戟を感ずべき虞あるものを用ひず

一 溫雅の芳香を有す

一 細き泡沫を生じ適度の溶解性を備へて能く水にも溶解し而も浴室に用ひて半途に溶け崩るゝが如き憂なし。

故に、一般の家庭に於ける浴室、化粧用として衛生に適ひ經濟に合する理想的實用品なり。

(理擬寫圖)

種類	
大形	金貳拾五錢
中形	金拾八錢
小形	金拾貳錢
極小形	金六錢
水石鹸	金五拾錢

內地以外は關稅運賃を加ふ

本舖 ミツワ家庭藥 ミツワ規那鐵葡萄酒 ミツワ人參葡萄酒 肝油ドロップス 御園化粧品

發賣元 ○ 登錄商標

東京市日本橋區橘町四丁目 藥劑、滋養品、石鹸、香粧品、小間物問屋 丸見屋商店

電信略號○ミヤ 振替口座東京七一〇 電話特長浪花三〇・四四八・四四九・四五〇・三〇〇〇番

Scientific Research Made
MITSUWA GINSENG TABLETS. 100 tablets ¥ .60 500 tablets ¥ 2.00

This remedy feeds vitality to the strained and careworn nerves and dispels the brain fag. It is efficacious for anaemia, inanition, hysteria, hypochonderia, energy-decline and is especially good for kidney troubles. Not only it improves the muscular tone and invigorates the nerves, but it also excellent for the means of recovering vigor to persons of weak constitution who are flabby and incapable of continued exertions.

實驗的研究に依て效力を確認せられたる

○ミツワ人參錠

主治 神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血、腎臟炎、貧血、老衰、榮養不良、精力減退

效 ミツワ化學研究所に於ては、豐富なる學識と精密なる檢索とに依り、藥用人參を系統的に研究し、鎭靜、催眠、利尿、興奮、强壯等の諸作用を呈することを證明せり。ミツワ人參錠は該研究を基礎とし、合理的に精製せるものにして、神經衰弱、ヒステリー、ヒポコンデリー、及び是等の疾患に發現する諸症候、即ち精神興奮、精神異常、意志薄弱、記憶減退、思考力判斷力記憶力減退、睡眠不安、消化不良、心悸亢進、手足厥冷、遺精、陰萎等に對して偉効を現はし、頭痛、偏頭痛、眩暈、腦貧血、腦充血の如き神經系疾患を治し得べく、之を腎臟炎に適用すれば、尿異常、浮腫其他の苦惱を除き、分娩前後及び結核、梅毒、神經病、胃腸病、子宮病、諸種傳染病等に因る貧血並に榮養不良を回復して、體力を增進し、又精力減退即ち精神の困憊並に筋肉疲勞を癒し、頭腦を明晰にし、意氣を旺盛ならしめ、老衰の諸因を去る等の卓效を奏す。

定價 百錠入金五拾錢 五百錠入金貳圓 內地以外は關稅運賃を加ふ

適應症候

一 頭が重く或は痛く頭內が朦朧とする人

一 眼が疲れ易い人

一 逆上せて茫乎となる人

一 眠らうとしても眠れぬ人

一 眠れて惡い夢を見たりする人

一 些細の事を氣に懸ける人

一 何事にも怒り易い人

一 悲しい事も無いのに泣たい人

一 精神の彷徨する人

一 何事も悲觀して厭世的になる人

一 物事を深く考へる事の出來ぬ人

一 物事の理非判斷の出來ぬ人

一 物事の記憶の不良なる人

一 雜念頻りに起し集注の出來ぬ人

一 神經衰弱に罹つて居る人

一 血の道に罹つて居る人

一 陰萎や遺精で悲觀する人

一 腎臟病に苦しむ人

一 產前產後又病後の衰弱を防ぎたい人

一 勉學をして直に疲れる人

一 勞働をして疲れ易い人

一 精神の疲勞を早く治したい人

一 筋骨の疲勞を速かに癒したい人

獨逸產業狀態

[illegible]る情報に依れば獨逸に於ても目下[illegible]額即ち百五十萬噸に減額す可旨[illegible]ず石油食糧品の缺乏も亦頗る甚[illegible]大なり之が輸入を各國に仰がん[illegible]

輸出能力の主要

[illegible]して現に同國人にて自己製品を[illegible]外人に賣却したる場合にも自己[illegible]艦隊司令官山岡豐一少將は砲艦[illegible]南京には松風、九江には[illegible]